

2023
2

おかげさまで遊技日本創刊60年

60th
Anniversary
Yugi-Nippon
遊技日本

MONTHLY FOR PACHINKO MANAGEMENT
YUGI-NIPPON

遊技 日本

www.yugi-nippon.com

スマパチ「e神・天才バカボン」完熟SPECのフィールドテストが開始
オーイズミが高尾を子会社化
「全日本学生遊技連盟」が発足、学生向けパチンコ・パチスロ大会「PSJ JAPAN」開催へ
大阪府遊連青年部会「ふれあい」をテーマに、未来っ子カーニバルが3年ぶりに開催

BIG

「海」史上 最大の物語、誕生!

SEA

大物語 5
BIG SEA STORY



SANYO

株式会社 三洋物産 株式会社 三洋販売

<https://www.sanyobussan.co.jp/>

パチンコ・パチスロは
18歳になってから。

パチンコ・パチスロは適度に楽しむ遊びです。
のめり込みに注意しましょう。



三洋物産株式会社
SANYO

©SANYO BUSSAN CO., LTD.

トピック ● 4 スマパチ「e神・天才バカボン～完熟SPEC～」のフィールドテストが開始

トピックス ● 5 オーイズミが高尾を子会社化

2022年のパチンコ販売台数は103万7,000台、パチスロは72万1,000台
／パチンコビレッジ

6 「全日本学生遊技連盟」が発足、学生向けパチンコ・パチスロ大会「PS:JAPAN」開催へ

7 “ふれあい”をテーマに、未来っ子カーニバルが3年ぶりに開催
／大阪府遊連青年部会

創刊 60 周年企画 ● 25 業界プレイバック／本誌バックナンバーで30年前と50年前を振り返る

GAMING TOPIC ● 27 マカオの次期カジノ運営6社が総額2兆円の投資計画、9割以上はノンゲーミング分野に投資へ

PICK UP ● 28 やすだ柏店がリニューアルオープン!! 安田屋の旗艦店として生まれ変わる

連載寄稿 ● 8 パチンコ産業の歴史⑩ 国家公安委員会規則の改正と「パチスロ3号機」
鈴木政博の遊技産業考現学²⁴⁰／(株)遊技産業研究所・鈴木政博

10 スマート遊技機ばかりになる未来像
POKKA吉田のネタは今でも手回収¹⁸⁵

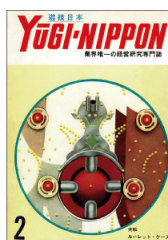
12 30年前の正月営業はまさに無法地帯
ぱちんこ閑話休題²³／CRAナカムラ

14 若年層を中心とした、新たな顧客の取り込みが課題
チャーリー湯谷のパチンコ見聞録²³⁹

15 やってる感はもういない
パチンコ共和国の住人より²⁶／大崎一万発

26 マカオのカジノに外国人専用エリア爆誕!?
世界最大のゲーミング都市「マカオ」の現況³⁵／マカオ新聞・勝部悠人編集長

- ### REGULAR ●
- 17 新製品紹介
 - 18 NEW MACHINES
 - 29 業界News
 - 34 業界DATA



〈今月の表紙写真〉

今月は昭和37年(1962年)の「遊技日本2月号」表紙の一部を使用しています。

【表紙デザイン・写真】 ATELLIER KABA 川畑公人

スマパチ 「e神・天才バカボン～完熟SPEC～」の フィールドテストが開始



大一会社は、スマパチ「e神・天才バカボン～完熟SPEC～」のフィールドテストを同社直営店「大岩塚店」（名古屋市中村区）にて、12月22日より開始した。導入されたのは「P神・天才バカボン～神SPEC～」の遊パチタイプでスペックは下記の通り。

基本スペック	大当たり確率	1/77.74
	鬼RUSH継続率	59.15%
	神鬼RUSH継続率	76.31%
	電サポ	0 or 42 or 70 or 1,031回

スマパチ導入全国初となる今回のフィールドテストは、幅広いファンに遊技してもらい想定していない異常や不具合が発生しないかなどの検証を目的としている。その為、遊技機は最小限（5台）の設置とされた。なお、テスト期間は12月22日から最長一ヶ月間を予定している。

スマパチは機械外部に玉が出てこないことが特徴の一つ。遊技に使用する玉は機械内部で循環する構造になっており、玉の貸出・アタッカー入賞などによる賞球も一切外部に玉が排出されることはない。その為、現代のパチンコ機で一般的な上皿と下皿は無く、見た目は大きく様変わりしている。またそもそも玉の排出口が無いのでゴト行為の削減、玉に一切触れる機会が無いので衛生面でもまたしかり、二重の意味でクリーンといえる。さらに従来機で上皿に玉が無いなどによる、いわゆるV入賞のバンクといったトラブル軽減に一役買ってくれることも期待出来る。



実際の遊技方法も難しい操作などは一切ない。遊技する際（今回のフィールドテスト時）は従来のやり方と同様にまずは専用ユニットに紙幣を入れ、ユニット側に付いている貸出ボタンを押すとスマパチ側にワンブッシュ分の玉が転送・反映される。これではハンドルを捻るだけで玉が飛び、従来通り遊技がスタート出来る。転送された玉数（125個）はハンドル上部付近（従来機の残高数が表示されていた場所）のデジタルに表示され、玉が一発飛ば毎にデジタルの数値も一つずつ減っていく。ヘソや電チュー、アタッカー、その他の入賞口に玉が入賞した際は、今度は逆にそれぞれの入賞口にに応じた賞球数分だけデジタルの数値が増えていく。この際のアウト・セーフとデジタル変動のレスポンスは非常に良く、とてもわかりやすくなっている。

一時離席及び遊技終了時はデジタル横の計数ボタンを押すだけ。長押しすることでデジタルの玉数が例え多く



とも、ほぼ一括で今度はユニット側に玉数が反映される。最後にユニットに付いている返却ボタンを押せば、玉数が反映されたカードが返却されるので、これを受け取り一時離席及び遊技終了となる流れだ。

なおスマパチは、上皿がないが故に一時離席か空台なのかが一見してわかりにくいケースも想像に難くない。同店舗では離席時に遊技機に立掛ける「離席プレート」が各台に設置されており、トラブルなどの心配は見受けられなかった。

スマパチの遊技スタートから終了するまでの実際の打感や一連の流れに特に大きい違和感はなく、むしろ今後は玉の貸出時や連チャン時による出玉の長い払出し待ち時間も無くなる為、以前より遊技が多少でも楽になることも予想される。しかし玉の払出しが一切無くなったことで、従来機にはあったポジティブ要素が無くなってしまったとも感じられた。連チャン時に直に見る出玉、払い出し時のジャラジャラする音に満足感や高揚感を覚えるファンも一定数いる。そういった従来機には見られたポジティブ要素がスマパチに感じられないことは、今後のスマパチの課題になってくるとも考えられる。

今回のテストにあたり同店舗の田崎一郎店長は集まった報道陣に対し、スマパチについて「初めてのフィールドテストということでお客様は大きな期待を抱いているのではと感じている。ユニットの操作面などお客様からの意見を吸い上げ、寄り添ったかたちでより良いものを提供できるようフィードバックできればと思っている」と今後の展望を述べた。



公開動画

フィールドテストの様子は弊社が運営するYouTubeチャンネル「遊技日本チャンネル」にて公開中!!



オーイズミが高尾を子会社化

オーイズミは12月19日、高尾の全株式を取得し、子会社化することを決定した。

同社は昨年5月30日に東京地裁に対し民事再生法の適用を申請したパチンコメーカー・高尾の事業継続にあたり、民事再生手続下で支援を表明。9月5日に同社が提出する再生計画案が認可決定されること等を条件として、再生支援することを決議し、高尾とスポンサー契約を締結していた。

このほど、民事再生法のもと高尾が提出した再生計画の認可決定が確定したことで、スポンサー支援契約に基づき高尾の減資後にオーイズミが増資を引き受けることで、全株式を取得し子会社化する。増資引受日は2023年1月5日、取得価額5億円。

オーイズミは高尾を子会社とする事により、「スマート遊技機（スマートパチンコ・スマートパチスロ）、スマート遊技機専用ユニットの全てを網羅するメーカーとなり、本格的に次世代遊技機に取り組み、遊技機事業拡大と収益向上を図る」としている。



2022年のパチンコ販売台数は103万7,000台、パチスロは72万1,000台

パチンコビレッジ(村岡裕之社長)は12月15日、2022年のパチンコ・パチスロ販売台数などのデータを集計した「パチンコ・パチスロ販売実績2022」を発表した。

2022年のパチンコ販売台数は103万7,000台で前年比94%の微減、パチスロは72万1,000台で前年比115%に増加した。本データは同社が独自に調査したもので、全ての集計は納品日をベースとしている。また、メーカーは子会社等を含めたグループでまとめており、端数は500台単位で集計している。発表会では2022年のデータのほか、パチンコ・パチスロ「販売台数推移」や「販売台数分布の変化」「2023年販売実績予想」も発表した。

■ 2022年パチンコ・パチスロ販売台数

2020年まで続いた減少傾向から2021年は回復傾向に転じ、2022年は前年比でパチンコ微減、パチスロ増加という結果になった。パチンコは2年連続で100万台以上に、パチスロは5年ぶりに70万台以上に回復した。

その主な要因として、パチンコは1機種当たり平均台数こそ増えたものの、販売機種数が前年より減少したことが要因の一つと考えられる。パチスロは6.5号機とスマスロ登場による入替えが進んだことが大きかった。パチンコ・パチスロともに導入後の高評価により増産する機種も増えたが、部材不足で思うように販売できず、伸び悩んだことは残念なところ。



(ニューギン)、3位は「Pフィーバーからくりサーカス」(SANKYO)がランクイン。

2022年のパチンコの特徴としては、1位が5万台(前年1位の「沖海5」は8万8,000台)で少し物足りない感じもするが、各メーカー部材不足の影響もあり、増産も含め思うように販売できなかった影響もあると思われる(初期ロット完売⇒人気機種は増産の傾向は今年も続く)。また、そのような状況でもSANKYOグループの安定した生産台数も印象に残った。

	2020年	2021年	2022年	前年比
パチンコ	約955,000台	約1,105,000台	約1,037,000台	94%
パチスロ	約402,000台	約627,000台	約721,000台	115%

■ 2022年パチンコ機種別トップ10

前年のパチンコ上位3機種は「海物語」シリーズが独占していたが、2022年は5万台販売となった「Pゴジラ対エヴァンゲリオン〜G細胞覚醒〜」(ビスティ)が1位に。現在も人気機種である「エヴァンゲリオン」と人気怪獣「ゴジラ」とのWタイアップで今年に入っても稼働は良好。2位は人気タイトル「P真・花の慶次3」

■ 2022年パチスロ機種別トップ10

1位となったのは4万1,000台で大都グループの人気シリーズ「S押忍! 番長ZERO」。2019年の「Re:ゼロから始める異世界生活」以来3年ぶりの1位となった。2位は3万2,500台で「マイジャグラーV」。また北電子は4位にも「ハッピージャグラーVⅢ」が入りまだまだジャグラーシリーズの強さを感じる。3位は検定切れのタイミングでの入替需要があった「ハナハナホウオウ〜天翔〜-30」(バイオニ

ア)で3万台。

昨年のパチスロの特徴としては、前半は撤去に伴う入替需要で定番機種が上位となった。後半からは機械性能の上がった6.5号機もしくはスマスロがトップ10入りしている。導入後に苦戦していたパチスロも6.5号機からは人気機種も出始め、11月末から導入の始まったスマスロへの期待感も感じる結果となっている。

■ 2022年パチンコメーカーTOP5

パチンコ年間販売台数1位となったのは、2019年以来、3年ぶりにSANKYOグループ。唯一の20万台超えメーカーとなり、全体の5分の1強を販売した。2位は三洋グループで、前年の台数から大きく数字は落としたものの、「P大工の源さん超韋駄天BLACK」や「PA新海物語」を筆頭に「海シリーズ」を複数販売した。3位は前年に続き10万台を超えたニューギングループ、4位も同様にサンセイアールアンドディで台数も前年比で大幅な増減はなく安定のランクインとなった。5位は8万6,000台で平和グループとなったが、6位・7位も8万台を超えており僅差となっている。

昨年の特徴としては、保通協等の適合率が上がらない中で、部材不足の問題を解決し販売できたメーカーが上位になったといえる。また、サンセイアールアンドディは部材不足の中、全機種リユース対応で販売しており、リユースのみでこの数値はある意味深い数字といえる。

■ 2022年パチスロメーカーTOP5

激戦だったパチスロ年間販売台数1位となったのは、9万5,000台で2年ぶりとなるユニバーサルグループ。昨年は「花火絶景」と「沖

ドキ!GOLD」シリーズに加え「沖ドキ!DUO」シリーズの増産など9機種を販売。2位は、3位と僅差でサミーグループとなった。人気機種「パチスロ甲鉄城のカバネリ」の1万8,000台や12月に納品が開始された「パチスロ幼女戦記」など11機種を販売。3位は機種別1位を獲得し、最速でスマスロ(鏡)を適合させた大都グループが安定のランクインとなった。4位は前年1位だった北電子。根強い「ジャグラー」シリーズ人気は衰えを知らないといえる。

昨年の特徴としては、保通協等の適合率が上がらない中で、前半は人気タイトル入替需要、後半では6.5号機とスマスロを何機種適合させ導入できたかが販売台数の上位入賞のポイントになったといえる。

■ 2023年業界販売実績予想

最後に、本データでは2023年の安心要素として「さらに広がりを見せている遊技性の向上、導入が始まったスマスロへの期待感」を挙げており、特にスマート遊技機の動向に期待要素があるとしている。

一方、不安要素では「底が見えないホールの減少傾向、型式試験適合率の低さ、機械・ユニットの部材不足」を挙げている。

総じて、「スマート遊技機への期待感が高いが、適合率次第では新機種登場への影響も考えられる。また、引き続き2023年も部材不足の影響を受け前半は低調に推移する可能性は高い」としている。

※数値はすべてパチンコビレッジ調査数値

topic 3

一般社団法人 全日本学生遊技連盟 (JSPA)

「全日本学生遊技連盟」が発足、学生向けパチンコ・パチスロ大会「PS:JAPAN」開催へ

一般社団法人 全日本学生遊技連盟(JSPA)は12月13日、DMM.com本社レセプションスペースにて、同連盟の設立に伴う記者会見を開催。また当日は、学生向けパチンコ・パチスロ大会「PS:JAPAN」を2023年夏頃(予定)に開催すると発表された。



全日本学生遊技連盟は、パチンコが好きな学生の交流や大学では学ぶことのできない実践的な活動を通して学生の視点からパチンコ業界の新たな可能性を見出す学生団体。パチンコをプレイするだけではなく、もっと業界の事を知りたい、ビジネス分野における実践体験に意欲ある学生と話してみたい、そんな思いがある学生同士が交流できる場を提供し、パチンコに関わる様々なプロジェクトの企画運営を行っていきとしている。

理事及び北海道支部長を務める大学3年生の浪岡将史さんは、「学業やアルバイトの間の息抜きとしてパチンコ・パチスロで遊んでいたが、勝った負けただけでなく、共通の時間や話題によって新たな仲間が増える経験もある一方で、パチンコをやっているというだけで、学業をおろそかにしているといったマイナスイメージがあることも痛感してきた。これを課題と捉え、健全な形で産業界をピーアールする方法はないかと考えていたところ、連盟発足の話があり、



右からばちんこ広告協議会の大島克俊理事連盟の浪岡将史さん、穴戸大祐さん、岡崎翼さん

参加することを決めた」と連盟発足の経緯等を述べた。

後援団体の一般社団法人ぱちんこ広告協議会の大島克俊理事は、「この活動を通じてこの業界にファンが増えていくだろうと確信している。一方で、学生だから難しいことも多々あると思うので、業界団体との交渉や関係当局への確認などで後援団体として協力していきたい」と述べた。

学生向けパチンコ・パチスロ大会「PS:JAPAN」は47都道府県に

て予選を実施し、決勝は沖縄県で行われる予定。参加者は3名1組のチームを構成（1チーム7名まで登録可）し、参加費は無料。決勝出場チームには会場までの往復交通費及び宿泊費も支給される。競技ルールはパチンコ・パチスロ出玉対決、知識テスト、設定予想などで、優勝チームには返済不要の奨学金として、チームの人数×111万円（最大777万円）が贈呈される。

topic 4

大阪府遊連青年部会

“ふれあい”をテーマに、未来っ子カーニバルが3年ぶりに開催

大阪府遊連青年部会（金森健鑑部会長）は12月18日、大阪府門真市の東和薬品RACTABドーム（大阪市立門真スポーツセンター）にて「第36回未来っ子カーニバル」（段周精実行委員長）を開催。大阪府下の児童養護施設等の児童福祉施設33施設と大阪交通災害遺族会の幼児から高校生までの児童ら計1,756名（引率教員を含む）を招待した。



未来っ子カーニバルは、事情があって家族と一緒に過ごすことが出来ない子ども達に、クリスマスの楽しい1日を提供して思い出づくりと子ども達の心身の健全な成長に寄与することを目的に、昭和62年から継続して実施している同青年部会最大の社会貢献事業。イベント運営は同青年部会をはじめ、大阪府遊協、関西遊商、回胴遊商、(株)エコフレンドリーといった業界関連団体・企業、そして地元の専門学校などからのボランティア計315名によって行われた。

36回目となる今回は、「“ふれあい”みんなの笑顔に会いたくてHello Again! ようこそ未来っ子カーニバルへ」というテーマのもと例年の催しのほか、イベントスタッフとのじゃんけん対決や仲間たちと協力して行う謎解きチャレンジなど「ふれあい」を大切にしたい新しいイベントが企画された。また、いまだにコロナの影響が残る中、子ども達が最大限楽しめるようスイーツコーナーが用意されるなど様々な工夫がなされていた。

記者会見において冒頭、大阪府遊連の平川容志会長は未来っ子カーニバルの開催趣旨を語りながら、「未来っ子カーニバルは皆様の積極的なご協力により内容も年毎に充実し、施設の子ども達も楽しみにしている恒例行事。沢山の皆様を支えられ盛大に開催できることは有難く、感謝の念に堪えません」と謝意を伝え、金森青年部会長は集まった報道陣に対し「華やかなクリスマスムードの中、思いっきり遊んで楽しみ子ども達全員の将来の夢に少しでも繋がってくれば幸い。フィナーレである園対抗氷上ソリ競争、最後の見送りまで取材していただき、子ども達の健全な育成について一人でも多くの方々に伝えていただきたい」と呼びかけた。

続いて概要説明を行った段実行委員長は、「3年ぶりの開催だが、世の中の時代背景や園児たちの背景、業

界の状況等を考え、本当に未来っ子カーニバルを開催してもよいのだろうかという点に関して非常に悩んだ。そんな中、ある施設長から「様々な学年の園児たちが同じ日に同じ場所に出かけるという機会はなかなかなく、子ども達はボランティアスタッフとの交流など“ふれあい”を一番の楽しみにしている」といった話を聞いたことで開催の決心がつき、今回のテーマを“ふれあい”にしようとした。今日たくさん子ども達が様々なイベントを笑顔で楽しんでいる姿を目にし、胸を撫でおろす思いでいる」と述べた。

当日は京都宇治シンクロスケーティングチームによるシンクロスケートのオープニングで幕を開け、段実行委員長が挨拶。ゲストのやのばん氏とともに開会宣言を放つと各コーナーを目指して子ども達が一齐に散らばり、未来っ子カーニバルがスタートした。メインのスケートリンクをはじめ、遊具コーナーやネイル体験、謎解きチャレンジなど様々な楽しい催しを通じて子ども達同士はもちろん子ども達とスタッフやボランティア、大遊協キャラクターの「きょうくん」をはじめとした着ぐるみたち、さらには先生同士に至るまで様々な“ふれあい”が各所で多く見られた。

閉会式では京都宇治シンクロスケーティングチームによるシンクロスケートパフォーマンスや、園対抗氷上ソリ競争が行われた。また、長年にわたり未来っ子カーニバルを開催し、児童福祉施設で生活する子ども達を招待して府児童福祉の向上発展に尽力した功績をたたえ、社会公共の福祉の増進に寄与したとして大阪府の海老原副知事から金森青年部会長に感謝状が手渡された。



パチンコ産業の歴史⑪

国家公安委員会規則の改正と「パチスロ3号機」

創刊60周年記念にあたり、業界の歴史を振り返る意味において「パチンコ産業の歴史シリーズ」を再掲載しています。※この原稿は2011年3月号に掲載していた「パチンコ産業の歴史⑩」を一部加筆・修正したものです。

1 パチスロ2号機から規則改正で3号機へ

1990年の規則改正で、パチンコは「一発台」や「おまけチャッカー付きデジパチ」などの「開放した入賞口以外への遊技球の入賞が容易になるもの」が禁止されたことは前回書いた。ただし、デジパチに関しては「おまけチャッカー禁止」の一方で「最大10ラウンドから16ラウンド」に緩和されたため、実質的には大きな打撃を受けなかった。それどころかハネモノは「最大8ラウンドから実質15ラウンド」へ、権利物も「最大8ラウンド×3回セットから、16ラウンド×3回セット」へ変更されており、1990年の規則改正は規制強化部分もあったものの、パチンコについては実質「大幅緩和」であったといえる。

一方パチスロはどうだったか。パチスロが0号機時代を経て1985年に初めて「回胴式遊技機」として風適法に記載され、1号機が登場したものの不正改造が相次ぎ、不正改造対策を取り入れた「1.5号機」が登場するまでの経緯は昨年7月号「パチンコ産業の歴史④」に記した。

1988年には「2号機」が登場する。2号機は「貯留(クレジット)50枚まで搭載OK」や、BB中のRB回数で「Aタイプ(RB3回)・Bタイプ(RB2回)・Cタイプ(BB非搭載)」の新ジャンル分け、「小役およびシングルボーナスの集中OK」などの大幅緩和に合わせ「1ゲーム4秒以上」、「ボーナス純増最大350枚」、「吸い込みや天井方式の禁止・完全確率方式の採用」などの規制もあり、パチスロは大きく変化した。特に「完全確率方式」は1号機時代の連チャンを禁止するもので、2号機として初期に登場したアーケテクノ製の連チャン機「アニマル」は、後に実質的には完全確率方式ではないことが発覚し、ホール登場から数ヵ月後に「アニマルG」として基板変更されるなどの措置が行われている。この「完全確率方式」の採用により、いわゆる連チャン機はホールから姿を消し、Aタイプは人気を落としていく。

一方で新たに緩和されたゲーム性である集中役に人気が集まった。フルーツの集中では高砂電器産業製「ウインクル」やオリンピア製「バニーガール」が、また大量獲得が可能な集中役搭載機として尚球社製「チャレンジマン」が、シングルボーナスの集中では北電子製「ガリバー」やニイガタ電子精機(当時はサミー系企業)製「アラジン」などの集中

役搭載機が人気を博した。

そんな中で行われた、1990年の規則改正。パチンコにとっては緩和要素の多かったこの改正も、パチスロにとっては規制色の強い内容だった。2号機で人気だった集中役については「シングルボーナスのみOKで小役の集中は禁止」となり、さらに「集中役は300分の1以上の確率でパンクすること」となって、期待獲得枚数は大幅に減ることとなる。またゲーム数についても「1ゲーム4.1秒以上」と若干の修正が加わった。そして、このように規制が強化されたパチスロ3号機は以降、思わぬ方向へ向かう事となる。

2 パチスロ3号機の明暗

集中役に規制が入り、2号機のようなゲーム性が期待できなくなった3号機において、最初にヒットを飛ばしたのが山佐製「スーパープラネット」だ。この機種はボーナス終了後にチェリーが若干出やすくなり、コイン持ちが良くなる事から結果として連チャンに近いスランプグラフの状態を作り出す点が人気となった。大量のリーチ目やボーナス音「もろびとこぞりて」も人気を集めた要因だろう。しかし一撃数千枚という、「アラジン」に代表されるような2号機の高い射幸性に慣れていたファンには、十分に満足できる出方を見せるわけではなかった。

そんな中、1990年10月に登場するのが瑞穂製作所製「コンチネンタル」だ。この機種は7の3つ揃いだけでなく「BAR・BAR・7」でもビッグボーナス、という斬新なゲーム性を取り入れた機種だったが、それよりも導入後の挙動で大きなハマリの反面、一度当たれば短いゲーム数でボーナスが連続するという、過激な連チャン性に注目が集まっていた。

元々「コンチネンタル」のプログラムには「コイン4枚入力でレバーを叩くと100%ボーナスフラグ当選」というプログラムが適合時の仕様に書き込まれていた。しかし実際にはコインは3枚しか受け付けられないため4枚入れになることはなく、その部分は全く無用のプログラムであるはずだった。ところが実際にホールに設置される際に、「コインの形状を記憶し、他店のコインを受け付けられない部品」という謳い文句で「CS-90」というコインセレクターが搭載され納品されていたことが発覚する。そして実はこの「CS-90」が、他店のコインを受け付けられないといったものではなく、実際にはありえないはずの「4枚目投入の信号を出す」という仕組みが部品に組み込まれており、結果として過激な連チャン性を生み出す部品として機能していたのだ。この事が後に発



鈴木 政博

株式会社 遊技産業研究所
代表取締役

立命館大学産業社会学部卒業後、ホール経営企業の管理部・営業本部を経てホールコンサル会社に入社。業界向けセミナーの開催や新機種FAX情報編集を統括、新機種の導入アドバイザー、経営コンサルタントとして活動。2002年、(株)遊技産業研究所に入社。遊技機の新機種情報収集及び分析、遊技機の開発コンサルの他、TV出演・雑誌連載など多数。

覚し、この「コンチネンタル」は検定取り消し処分を受けることとなる。

また翌年1991年にはアークテクニコ製「ワイルドキャッツ」とバルテック製「セブンボンバー」が登場するが、この2機種も過激な連チャン性で一躍大人気に。ところがロムを調べても、保通協で適合した製品そのまま、不審な点はない。実はこの両機は、納品後に遊技機のメインである「ROM（ロム）部分」ではなく、一時的に書き込みを行う「RAM（ラム）」部分に別なプログラムを書き込み、こちら側で遊技性をコントロールするという「注射」という手法により連チャンしていることが後に発覚、この2機種も結果として検定取り消し処分を受ける。

ここまでで実際に検定取り消しまで至ったのはこの3機種だけだが、実際には正常ではない連チャンをする3号機はこれに収まらなかった。納品後に行う「注射」、納品後に交換する「裏ロム」など数々の手法で、メーカーが把握しているかどうかはともかくとして3号機は続々とウラ化してゆくことになる。有名なものだけでも「リノ」「ドリームセブンE」「アポロン」「グレートハンター」「トライアンフ」「アラジンII」「デートライン銀河II」など…。まさに3号機は「パチスロ総・裏物時代」と言われたほどの状態と化していた。そして数々の裏ロム化した機種の中でも、それにメーカーが直接関与したとしてニイガタ電子精機製「リノ」は最終的に3号機4機種目の検定取り消し処分となる。

また、これら「裏物」には、バグや仕込みなどによる「攻略法が可能」な機種も数多く存在した。パチスロ闇の時代ではあったはずだが、一方で攻略雑誌が好調な売れ行きを示し、連チャンするモーニング台を目指し、朝から大勢の客がホールに並ぶなどの現象が巻き起こる。そして皮肉にもパチスロ人気は上昇し、非常に活気ある時代を迎えることとなった。

(以下、次号)



過激な連チャンを生み出す不正改造が発覚し「コンチネンタル」（瑞穂製作所製）、「ワイルドキャッツ」（アークテクニコ製）、「セブンボンバー」（バルテック製）、「リノ」（ニイガタ電子精機製）は検定取り消し処分（写真はワイルドキャッツ）

遊技機に関する 全ての情報は ここにある!

パチンコ業界を勝ち抜く為に必要な NEW INFORMATIONはここに!!

- ◆ 業界向けのセミナー開催
- ◆ 組合等の各種講演会への講演依頼受付、講師の紹介・派遣
- ◆ 遊技機メーカーの開発コンサル、開発・販売機種評価
- ◆ ホールの新機種・中古機導入アドバイザー
- ◆ 遊技機の機種情報収集および分析、市場調査
- ◆ 遊技機関連の雑誌・情報誌の編集、執筆等

株式会社
遊技産業研究所



<https://u3ken.com>

〒110-0015
東京都台東区東上野 2-12-2
岩本ビル3階
TEL 03-3834-8777
FAX 03-3834-7333

スマート遊技機ばかり になる未来像

年が明けて令和5年として本誌への初寄稿となることから、表題について中長期的な想定として触れてみようと思う。なお、私はスマート遊技機推進&肯定派ではあるが既存機否定派ではない。また、スマート遊技機「だけ」の遊技機市場に早くなっていくべきだとは「考えていない」。諸条件が満たされてすべてのホールが自然にスマート遊技機だけを選択するようになればスマート遊技機市場として到達点になるとは考えているが、その是非については実は意見はない。「そういう遊技機市場になるかどうかは、ホール職域とメーカー職域が決めるだけ」という考えである。

では触れるのはどういう内容か。それは「遊技機市場が（ほぼスマート遊技機だけになる）ための条件はどのようなものか」ということであり、それを単なる私の予想的なものとして触れるということである。この点は誤解なきようお願いしたい。

さて、スマート遊技機だけの市場になるための条件をざっと挙げるといくつもあるが、最も重要なものは鶏卵の先はどちらかというのを置いておけば次の2点となるだろう。

- ・ホールがスマート遊技機しか買わなくなる
- ・メーカーがスマート遊技機しか作らなくなる

実は究極にはコレだけが条件となると考えている。では上記2点の条件が満たされるのはどういうときか。それぞれについて簡単に述べてみたい。

まずはホールがスマート遊技機しか買わなくなるという状況。これが実現するためには「すべてのホールがスマート遊技機を設置している（か、近い将来に設置の準備をしている）」ことが必要だろう。そのためには各種設備等や遊技機の供給が総需要にすべて対応できていることが前提である。

今、ホール関係者の間ではスマート非導入店と導入店と、やはり分かれている。そして非導入店の数はとても多い。すなわ

ちこの状態ではスマート遊技機だけの市場になることはないわけだ。

総需要に応じるだけの供給があるかどうかは、半導体等の調達の問題とはまた別次元の話になるかと思う。現在はありがたいことに昨年10月の途中頃から調達難は改善されてきたが、それは「ホールの今の総需要にすべて対応できる供給環境にあるということではない」ことに留意が必要である。

たとえばCR機の普及に大貢献した花満開。何台販売されたか。あるいはその他名機と呼ばれたCR機群がそれぞれ何台販売されていたか。そしてそれは何年続いていたか。それを考えると、スマスロで最大でも数万レベルの台数となっている現状では、とてもじゃないが一年やそこらで供給は追い付かないだろう。しかも今年は春にスマパチの導入も予定されている。ユニットだけで考えても、あるいは遊技機だけで考えても、供給の視点からはこの条件を満たすのはとても難しいということはわかる。

しかも、供給は総需要よりも「もっと全然多くされている」ことも前提だ。現在、新台を購入することが難しい店舗もまだまだ残っている。購入することは可能でも事業として許される設備投資額の幅も法人・店によって異なっているし、設備も遊技機も優良法人であっても中古市場が機能していた方がありがたい。中古市場が市場成立の前提になると考えれば、総需要「程度の供給」では足りないわけだ。どれくらい多ければいいかはわからないが、ざっくり300万台市場で300万台分ではかなり厳しいと言える。

設置台数市場をシュリンクさせていけば話は別だが、スマート遊技機は専門店の登場も視野に入る。少台数ならセキュリティの面は対応しなければならぬが下手したらワンオペ営業もあり得るとすれば、設置台数市場は昨年と同様にシュリンクしていくとは限らない。むしろ、10万台レベルの大ヒット機が登場すれば、減少してきた設置台数が増加に転じる可能性すら一応

POKKA吉田

本名/岡崎 徹
大阪出身。
業界紙に5年在籍後、上京してスロバラ運営など。
2004年3月フリーへ。
各誌連載、講演、TV出演など。
お問い合わせなどは公式HP
「POKKA 吉田のピー・ドット・ジェイピー
(www.y-pokka.jp)」か本誌編集部まで。

は残していると思う。となれば、供給の問題は調達改善「程度」では完全スマート遊技機市場成立は難しいのではないかな。

となれば単純に「かなりの期間を要する」ということになるかと思う。それは1~2年程度ではないだろうというのが今の私の予想だ。

もう一つのメーカーがスマート遊技機しか作らなくなるという状況についても触れてみよう。

CR機の普及の過程には花満開だけではなく、日工組の内規改定や大量の現金機の社会的不適合機自主撤去（CR機も一部含まれていたが主に現金機だった）という、かなりイレギュラーな事情があった。特に社会的不適合機自主撤去は大きなきっかけだったと思うが、それでも現金機はなくならなかった。現金機が消滅していったのはその後、2004年の規則改正「後」である。社会的不適合機自主撤去は全日遊連小野理事長（当時）が会見で「終了」と発言したのは1997年末のことであり、そこから何年も経て、ようやくなくなっていったわけだ。

スマート遊技機を作ることを優先する、というメーカーはしかしあってもおかしくはない。やはり遊技機レギュレーション上、既存機よりも優位であり開発企画自由度で既存機に勝るからだ。

しかし、遊技機メーカーのビジネスの根幹は「ホールに遊技機をたくさん買ってもらう」である。ホールがスマート遊技機ばかりを買うのなら既存機を作るメーカーは存在しなくなるが、既存機を買うホールがあれば（≒スマート遊技機の総需要台数が市場全体に比較して圧倒的多数でないのなら）、普通に既存機を作ってスマート遊技機を作って、両方販売するのがメーカーとしての立ち位置だろう。

スマスロが登場したとき、多くのホール関係者が「コンプリート機能がなければどうなっていたか」と心配したほどのデータも見られていた。実際には本稿執筆時点で最も稼働が良いのが

鏡なので出玉性能最優先という市場「ではない」が、行政視点で言っても「既存機を作るな」とは言いづらい、くらいの環境にはあるかもしれない。データ管理によって射幸性管理に資するから「とにかくスマート遊技機を最優先にしろ」と行政が言うかも、という懸念も今はない。そもそも射幸性管理をしっかりとすることで依存対策に資するというエビデンスがないことを行政は何年も前から把握しているのである。

だから〇〇年後にはメーカーはスマート遊技機しか作らない、というルールが実施されるという可能性は低いというのが私の予想だ。仮にそういうルールを用意したとしても、ホールの総需要がそうじゃなければ、ルールは変更していくのがメーカー職域だろう。

よって、すぐにすべてがスマート遊技機になるとは私は考えていない。もちろんスマート遊技機需要は旺盛には違いないので、求めるホール法人にメーカーや設備業者がどこまで供給できるか、その総量が完全スマート遊技機市場が成立するほどになるまで何年かかるか、ということなのだろう。

これが私の予想である。

昨年末、スマスロ北斗の型式試験適合が発表された。今、かなりのホール関係者が北斗に大注目している。そして同じ春にはスマパチも登場予定だ。スマスロのおかげで単月の業績良化という法人はたくさん存在する。スマパチもそうってほしいと思うしその可能性は高いとも思う。

が、すべてがスマート遊技機になるかどうかはまた別の話だ。いずれそうなるにしてもかなりの期間を要することになるだろう。

本稿の趣旨として、スマート遊技機も既存機も、ともに発展していくべき、というのが令和5年からしばらく続く重要課題だという私見だ、ということ述べて本稿を了としたい。

30年前の正月営業は まさに無法地帯

はい皆様あけましてでございます。打ち切られる事なく2023年を迎えましたので、今年もヨロシクお願い致します。

いやーもうこの連載も10年続けてきまして、いつのまにかパチンコ業界から軸足を他業界に移しても、まだウダウダと続くこのコラム…まあ、いま本職にしてないからこそ好きな事言えるってのもあるんで、ポジティブにやってみましょー！ってワケで、今回は前にもどこかで書いたような気がするけど「正月営業のおもひで」でいきましょうそうしましょう。

無法地帯

現在47歳のオッサンですが…初めてパチンコ屋でバイトを始めたのは、大学に入ってすぐの18歳の頃。ほぼほぼ30年前ですから、当時過渡期とは言えまだ半袖からチラチラと「謎の絵柄」が見えるスタッフが居るのも珍しくなく、スキンヘッド(眉毛もスキン)やパンチパーマ上等、うっすら色が入ったミナミの帝王チックなグラサンをしているようなのも普通。コース端にはスタッフ用の灰皿完備。要は、客もスタッフも社会的不適合者の吹き溜まりという表現が一番しっくりくる状況。

大阪では統一で大遊協直下の景品買取り所があったんだが、中間問屋をスルーする自家買いなんてどこも当たり前に行っていたし、とにかく「モラルなにそれ？美味しいの？」だし、客側も子供連れなんて可愛いもので、台のガラスを叩き割るのも日常、客同士の殴り合いなんて珍しくも何ともない。

来るもの拒まず

今は「従業者名簿」ってのがあって、店で働く人間の身分証明等を徹底管理して、それを所轄がこまめに確認する体制だが…昔はそんなもん知ったこっちゃねえっ！なのは当然、常に人手不足なもんだからもう何でもアリ。

例えば昨日刑務所から出所したオッサンでも、どこかから駆け落ちしてきた謎のカップルでも、はたまた国籍不明の浅黒いお兄ちゃんでも、ゆる〜い店長面接さえパスすればその日から店舗2階の寮に入れてもらえて、3食賄い飯が食べれる生活が送れるのだ。店によっては1勤務につきタバコ1箱支給ってのもよくあったし、身分証明確認もいい加減だったので「本名不明」で働くような強者も実際は多く居たのだ。

まあこれはさすがに指名手配犯が紛れ込んだりで、社会問題になって今日に至るのだが、当時はまさに無法地帯だった。

御屠蘇

さてさて、そんな30年前のパチンコ屋でも正月は書き入れ時で、大晦日は早く閉めて元日は昼オープンがスタンダード。元日営業が他の日と大きく違うのは、ガッチガチに締まってる釘だけではなく…カウンター前に置かれた大きな樽、これが大混乱の元凶なのだ。

樽に大きく書かれた文字は「新年祝い」そして「月桂冠」である。そう、バリバリの日本酒。今ではホールの中で酒を振る舞うなんて即営業停止で所轄に死ぬほど怒られるんだが、そこは30年前…おおらかな時代だったのだ。

元日営業は、昼からオープンして夕方には閉まる短時間営業なので、基本的にスタッフ全員出勤となる。開店の1時間半ほど前にホールに集められ、店長からお年玉を受け取ってテンションアップ！そして御屠蘇(おとそ)という名目で、全員が小さい盃で酒を飲む。

酒が飲めないナカムラ少年も断われずに飲まされたのだが、本当に困るのはここでスイッチが入ってしまう絶対調社会的不適合者集団。一気に盃からコップに持ち替えて、次第に一升瓶ラッパに移行する。ここまで30分かからず。

鏡割り

ダメ人間のダメ人間によるダメ人間のため…年イチの宴…開幕っ！

(>ω<)「ひゃっはー！」

ちなみにこの頃は開店時間と遊技開始時間が別で、遊技開始の15分くらい前には店を開けて、客は台を押さえたらいちコーヒーマシーンでも飲んで常連同士の挨拶とかが始まる。そして遊技開始の合図となる軍艦マーチが鳴り響いたら、一斉にハンドルを握るのだが、この日は特別ヴァージョン！30分前には客を入れて、マイクで

(>ω<)「あけましておめでとーございやーす！」

から始まり、客をカウンター前に注目させてから…例の樽の上のフタをでっかいハンマーみたいな奴でパッカーンと開封して、紙コップで客に配りまくる、いわゆる振舞い酒である。

なぜかこの時間帯になると、どこかから湧いてきたホームレス達も紛れ込んで、しこたま酒を飲んでいく。なんなら客の飲みかけのコーヒーマシーンにまで手を伸ばして殴られてる。風流だね。当然ドラ箱に置いてた両替した500円玉は全滅だ。

ゴートゥーヘル

開店30分前から日本酒の臭いがホールに充満し、スタッフ側も振る舞いながらグビグビ飲んで…軍艦マーチが鳴る頃にはもう



プロフィール

CRAナカムラ氏

奈良・愛知・岐阜・広島で店長職を10年歴任。

その後、大阪の某チェーン店で統括営業本部長職を経て独立。

常に打ち手目線を持ちつつ…と言えば聞こえはいいが、この男自身パチンコするのが三度のメシより好きという重症患者。

現在はコラム連載や漫画の原案をこなしつつ、複数の企業を顧問先に持つなんちゃってコンサルタントとして活躍中。

地獄絵図。客もスタッフも、8割方酔っ払い。常連の田中さんは真正面を向いたまま、真顔でゲロをフィーバーパワフルの上皿に注いでいた。「玉が飛べへん」って、その状況で飛ぶわけないやろうがっ！掃除させられるこっちの身にもなれや！

もうね、酒が飲めない身としては日本酒の臭いだけで気持ち悪いのに、そこに色んなスメルが混じってゴートゥーヘル。もらいゲロしそうになりながらも通常のホール業務をするのだが、スタッフ全員出勤してるとは言え…まともに働いてるのはナカムラ少年とカウンターの看板娘トメ(70歳)くらいで、後はコインロッカーにもたれ掛かって寝てたり事務所に引っ込んだりして、見事に全滅。

営業不可能

正月調整でガッチガチとは言え、客は満員なのでそこそこ当たるから箱の交換もあるし、何と言っても当時はラッキーナンバー制で全ての当たりを確認して、フダを付け替えねばならない。

(°Д°)ムリじゃボケっ！

となって、事務所で潰れてる店長に刺客トメを送り込んで説教してもらい、全台無制限営業に変更。シマ端全てに「無制限」のフダを付けて、トメの美声で「日頃の感謝を込めましてえー本日はただいまから全台無制限とさせていただきますうー♪」とアナウンスしてもらい、フダ交換の手間は無くなったものの…それでも一人で全コースの箱交換はムリムリ。かと言って御年70のトメにホールへ出てきてもらうワケにもいかない。んで、たまに呼ばれるスロットの補給もいい具合にイラッとさせてくれるので、ここだけはトメに任せることにした。今でこそパチンコは箱交換が遅れて下皿の玉抜かなくても、やかましいだけで打てるけど…昔は下皿に玉がいっぱいになると打ち出しできなくなって当たりがパンクしたんだよ、みんな知らないよね…。

トメ吠える

昼12時に軍艦マーチで他のスタッフ全員が撃沈したのが12時15分、ナカムラ少年とトメだけで14時半過ぎまで満員のホールをまわしたが、異変に気付いた交換所のオパチャンがホールに緊急参戦(カウンターで景品を渡したら小屋に戻る)してくれて…戦力増したはいいが、それでもまだいっぱいいっぱい、新たにゲロった客なんて放置一択である。

そんなこんなで15時を過ぎた頃から、ポツリポツリとまだ酔っ払ってる社員が戻りだし…やっときさナカムラ少年とトメが休憩を取れる状態になり、ここでトメが事務所の店長に激ギレww店長はこんだけのスタッフを纏めているだけに超コワモチなのだが、激ギレトメにはタジタジで、ひたすら謝ってホールに飛び出して行った。店長はそのままホールで箱交換しようとしていたが、トメに「ゲロ掃除しろ！」と一喝されて泣く泣く言う通りに…。トメ怖いww

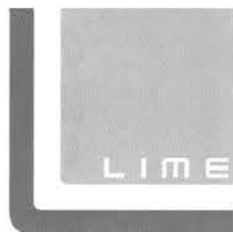
ナカムラ少年はと言うと、ここまで休憩なしで全力疾走を繰り返してへろへろだったので、トメから「フルで給料つけとくからもう帰っていいよ！」と言われ、さらにトメが店長の机から出てきた謎の現金(1000円札×14、500円玉×7)を渡されて「ごめんな、これ受け取るとき」だそう。

まあ、受け取ったけどね。

翌日出勤すると、元日のタイムカードは手書きでフル出勤に書き換えられており、店長にも謝られて謎の現金も返さなくていいと。

今では考えられないほどムチャクチャな営業だったが、こういうのがまかり通ってた時代の方が「パチンコという文化」にフィットしていたと思う今日この頃でございます、はい。

L I M E Co.ltd



株式会社 ライム

売らせて頂きました。
買わせて頂きました。
という感謝の気持ちで・・・
売る側も買う側も笑顔で笑売



〒760-0079 香川県高松市松縄町1108番地3 TEL.087-865-7171/FAX.087-865-7172/Mail.info@lime-co.jp



チャーリー湯谷のパチンコ見聞録

今回のお題

若年層を中心とした、新たな顧客の取り込みが課題

継続するスラスロ導入の流れ

未だスラスロの勢いは衰えを知りませんが、2022年度末までのスラスロ設置台数はおよそ67,000台程度、全体の5%弱の浸透率。まだまだ普及が進んでいるとは言い難く、今後、急ピッチにユニット及び遊技機が供給され、遊技環境も変わっていくと予測します。

スラスロ導入のメリットは多数ありますが、個人的には市場が心理的に「スラスロ、面白そう」という流れが出来た、という点は大きいと思います。このタイミングで、お店も「大きく変わった」とアピールも出来、新たな客層獲得に期待が繋がる事でしょう。もちろん、競合他店の動きや、スラスロの機種運用・予算に影響を受けるのは当然ですが、早かれ遅かれこの「スラスロ」を中心としたマーケットに変わるわけで、一気に投資も加速していく事が予想出来ます。

問題はパチンコ。スマパチへの移行もスタンバイされているものの、まずは「スラスロ」投資が優先され、しばらくパチンコは極度の「回収営業」となりますし、ユーザー離反も加速するのも間違いないでしょう。また、離反しないように「新台入替」は積極的に行われますが、出玉還元で薄利営業を続ける、というホールは一部でしかなく、勝負にこだわりを持つヘビーユーザーが集中するのは確実です。

つまり「強いお店はさらに強く、弱いお店はさらに弱く」利益回収しか打ち手がなくなる、パチンコはそんな状況になるのでは？と危惧されます。

全ては法人・店舗の方針、判断になりますが、これだけ景況感が悪い中では格差が大きくなる事は間違いないと思います。

課題は優先度と重要度の両方で整理を

前回も述べたのですが、今、業界は大きく変化を遂げている過程の中、パチンコ店においては最大のピンチであり、チャンスです。このピンチを回避し、チャンスを掴むためにも、課題を整理し、一つずつ解決していく必要があり、それには「優先度」「重要度」2つの視点で整理する必要があります。

例ですが、優先度で言えば、やはりスラスロへの投資を含む「資金調達」になるでしょう。その後の営業時の運転資金や薄利営業を実現する為の予算、さらにその後のスマパチへの投資も控えていて、まさに「待ったなし」の状況と思われます。又、重要度という軸では、日々の「営業計画」が挙げられ、パフォーマンスを高める為の投資も必要ですし、予算化も厳密に作成する必要があります。まさに戦略目標の設定に近いワケですが、定量的・定性的に課題を抽出して、まずは何をすべきか？を是非、組織で共

有して実行に移してもらいたいと思います。

まずは生き残りをかけて、最低限の業績確保を

ここ数年、過去に例のない程に大きな投資局面が続いていますが、景況感の影響もあって期待した通りの効果が得られていない、というのが正直なところではないでしょうか？経営で最も重要な業績指標の一つに「損益分岐点売上高」がありますが、この数値達成が最低限の目標数値で投資判断の目安にもなります。特に遊技機購入においては、最低でも「機械代くらいは稼げ」と良く言われますが、本来は分岐点売上までのパフォーマンスが実現出来ない、と、到底、投資は出来ません。しかしながら、現実には機歴販売などが常態化されている為、業績の上がない、評価の低い機種でも導入しなければならず、経営の大きな負担になっているというわけです。

ここはもう一度、厳格に損益分岐点売上高を意識し投資判断するところから始めて、市場の将来性を見据えたタイミングで勝負を仕掛けて欲しいと思います。

消費意欲の高い、若年層ユーザーをいかに取り込むか？

まだまだ景気浮揚の兆しもなく、今後、深刻な高齢化社会を迎える日本においては、若年層ユーザーの取り込みは大きな経営課題です。今後のお客様にもなりますし、競合他店と差別化可能なチャンスでもあります。特に親和性の高いスラスロは業界としてもアピールポイントで、登場したばかりの現段階が一番良いタイミングだと思います。

単なる射幸だけではない、ユーザーの遊技スタイルに合わせた機種の登場やそのゲーム性の広がり等、告知も続けるべきです。また、スラスロは店舗の形状や広さに依存しない設備という事で、新しい業態のお店も登場する事が期待出来ますし、注目です。

パチンコ店も、多くのユーザーにスラスロの良さや体験を普及させるべく、丁寧な機種運用が求められますし、是非、この勢いに乗り、新たなユーザー獲得に向けて注力して欲しいものであります。

PROFILE

チャーリー湯谷

インターネットや携帯サイトで独自のコラムの執筆、フジテレビCS放送721チャンネル「天才のパチンコ」にて解説者として出演など、パチンココンサルタントからパチンコライターまで多岐に渡る活躍をみせる。



やってる感はもういらぬ



大崎 一万発 氏

Osaki Ichimanpatsu

Profile

パチプロ→『パチンコ必勝ガイド』編集長を経て、現在はフリーのパチンコライター。

多数のパチンコメディアに携わるほか、パチンコ関連のアドバイザー、プランナーとしても活動中。

明けましておめでとうございます。ここ10年以上ずっと、「今年は業界にとって大きな変革・激動の年になる！」なんてことを言い続けているような気がしておりますが、その例に漏れず2023年も穏やかな年になるとは思えない予感です。ホール、メーカー、プレイヤー、そして周辺企業様もが雁首揃えて総ざらいの「ギリギリ」感がひしひしと伝わってくる。スマスロ・スマパチという光は見たものの、「お客さんが増えてきた」実感が伴わないうちは、とても呑気なことを言える状況にはありません。僕にしたって、業界にこのまま骨を埋めていいものか、この先も仕事があるのか、わずか数年前には笑い飛ばしていたような不安に襲われることもままあったり(汗)。ああ、ただ客として負けて文句言ってるだけならどんなに幸せだったろう……。あつ、こんな物言いこそが業界とプレイヤーメンタルの乖離を示す好例でしょうか(笑)。

というか、お客さんは本当に戻ってくるのか、根源的な問いかけもしたくなります。スマスロ・スマパチは確かに期待の星ですが、投資できるホールとそうでないホールの格差は今後広がっていくだろうし、また先行するだろう荒いスペックを嫌うプレイヤーだって少なくないはず。戻ってくる、新しく入ってくる人と、参加人口減少率の天秤で考えたら、投資に見合う買い物ではない可能性だってあるわけです。そもそもからして、スペックが良くなった！と言って反応する人は既存プレイヤーなわけで、肝心要の「新しい人」に向けて、スマスロ・スマパチの存在は届いているのでしょうか。期待感醸成されているのでしょうか。この点、業界はちょっとPR下手だなあと思うことは少なくありません。

昨秋に日電協の作った、「スマートパチスロ、はじまります。」のティザーがあったじゃないですか。欧米人モデルとか使っちゃって、キャー小っ恥ずかしいみたいなイメージ映像の。心汚れたおっさんが見ると、何を開き直ってとか、現実問題は棚上げかよとか毒付きたくもなるんですが、でもああいう「綺麗事」こそテレビやネットでもっとガンガンに流さないといけないまさに新しい人向けのプロモーションですよ。確かに、美辞麗句がすぎるけど、センスも何だか意識高い系に思えるけど、まあ言ってることは嘘じゃない(笑)。なら堂々と一般に向けて、もういいよってぐらい、BGMが頭に浮かぶぐらいまでしつこくやってほしかった。人間、興味のないことに目が向く余裕なんてほ

とんどないもの。耐えて頑張っってやっとリリースにこぎつけたんだから、ここぞとばかりに業界らしさを発揮して、お金ぶち込んでも良かったんじゃないのとは思いました。

その動画はパチスロサミットのYouTubeチャンネルに上がってますが、5ヶ月でわずか1.3万回の視聴数ですからね……。我々ライターや演者がコメントを寄せた第二弾「スマスロ、はじまる。」だって1ヶ月で5.9万回ですから同罪ではあるのですが、一般に向けて届かなかったばかりか、ただ業界内で一部冷笑を浴びせられただけのプロジェクトに終わるとしたらあまりに悲し過ぎます。やった感だけかよ、って。

自店舗のお客さんや既存プレイヤーに対して、僕ら媒体関係も含めて現場はそれぞれ「最善」と信じている販促を続けています。しかし、専門外である「その外」に向けては、三々五々で何かやろうたて無理な相談なんですよ。でももう、いい加減に、業界ぐるみで計画しなきゃ待たなしの状況ではないのでしょうか。やってる感で済ませるのは行政向けのポーズだけで充分じゃないでしょうか。ヤキモキしている業界人は少なくないと思います。

職域横断の業界団体だってあるんだし、まとまらないのがこの業界の伝統なんて嘯いていないで、一致団結しっかりお願いしますよと申し上げて、年頭のご挨拶とさせていただきます。今年もよろしくお願いします。



YouTube

「まんぱつ」チャンネル



悠遊道

Grab your lively future !

発信されたい業界人はアクセスを！
未来のために。

パチンコ必勝ガイド誌上プロ 安田一彦



● 新製品紹介 ● NEW PRODUCTS INFORMATION

「セブンフラッシュ目覚まし時計」

発売前からSNSでバズった人気アイテム!

サミー商店オンラインで大人気商品のセブンフラッシュの目覚まし時計が「ばちキャラ!オンライン」で発売開始。

こちらはテンション爆上げのセブフラ音をアラームに搭載しており、寒くて起きるのがつらい冬の朝にも激アツな目覚めを提供してくれる。発売前からSNSなどでバズった人気アイテムなだけに、是非賞品コーナーに取り揃えておきたい。

問い合わせ先

ばちキャラ! オンライン (株)大宏
TEL 03-3973-0522
URL <https://www.taikonet.co.jp/>



©Sammy



単3電池2本で赤いランプが点灯します

「ダミードームカメラ」

威嚇効果を意図した屋内用ダミーカメラ

大平商会オンラインショップに本格仕様のダミーカメラが登場。

外観はまるで本物のドームカメラのため単体での使用で犯罪抑制にもなり、実際に本物のカメラと併用すればさらに高いコストパフォーマンスの威嚇が期待できる。内臓のLEDライトは単3電池2本で点灯する。

「スタックウエイト」

デザインと機能性を共存させた新しいデザインの注水タンク

デザインと機能性を共存させた新しいデザインの注水タンクが発売に。

本商品はスクエア基調のモダンなデザインで、サイズはLとSサイズの2種類。同一サイズはもちろん、LとSなど異なるサイズとのスタッキングも可能なため、使い勝手がいい注水タンクのニュースタンダード商品となっている。

問い合わせ先

(株)大平商会
TEL 03-3833-8981
URL <http://www.ohirasyoukai.com/>



・使用例



Lサイズ: W500×D180×H160mm
Sサイズ: W500×D180×H87mm

関連業者様へ

掲載希望の商品がございましたら下記住所宛て(メールでも受付中)までパンフレット等の資料をご送付下さい。
〒110-0015 東京都台東区東上野2-12-2 岩本ビル3F TEL:03-5688-2777
遊技日本合同会社「遊技日本」編集部・設備機器紹介係 (info@yugi-nippon.com)

YUGI-NIPPON 17

New Machines

藤商事

P地獄少女覚醒 3000Ver.



大当たり確率	1/319.6
右打ち中 図柄揃い確率	1/1.34 (※1)
賞球	1&4&15
RUSH突入率	約60%
RUSH継続率	約75%
出玉	約1,200個 or 約1,500個 (※2)

※1 図柄当たりと小当たりからV当たりの合算値。V入賞が条件。
※2 小当たり経由の場合V入賞が条件 ※3 約1,500個×2回。V入賞が条件

RUSH中の大当たりは約3,000個!!

藤商事は12月16日、パチンコ新台「P地獄少女覚醒3000Ver.」の発売を発表した。スペックは大当たり確率1/319.6の一種二種混合タイプで、通常時及びRUSH時に約3,000個(※3)の大当たりを搭載し、出玉体感力に特化したスペックが特徴になっている。

初当たりが3or7図柄揃いなら「超大当たり極」ボーナスとなり、約3,000個の出玉獲得後にRUSH突入。初当たりが3or7図柄揃い以外なら「地獄流しチャレンジ」が発生し、演出成功でRUSHに突入するゲームフローで、RUSH突入率は約60%だ。

本機の目玉である「閻魔あいRUSH」は、大当たり時の出玉が約1,500個(※2) or 約3,000個(※3)となる出玉感がポイントで、約3,000個大当たりの割合も約33%となる。またRUSH中は、PUSHボタンがランクアップするほどチャンスになる「いっぺん押ししてみるモード」、15秒以内に違和感が発生すればチャンス「あいの違和感エアーモード」の2モードが選択可能だ。



©地獄少女プロジェクト/青柳製作委員会

平和

Pルパン三世 THE FIRST



大当たり確率	1/319.6
右打ち中 図柄揃い確率	約1/56.4
転落小当たり確率	1/155.3
賞球	1&4&5&15
RUSH突入率	60%
RUSH継続率	約84%
ラウンド	2Ror10R (10C)
出玉	300個or1,500個
時短	0回or10,000回

1,500個 or 3,000個&継続率約84%!

平和は11月25日、パチンコ新台「Pルパン三世 THE FIRST」の発売を発表した。スペックは大当たり確率1/319.6の一種二種混合転落タイプで、初当たり&右打ち中の図柄揃いALL1,500個、継続率約84%、さらに右打ち中の図柄揃い時の20%が3,000個(1,500個×2)と、「ルパンのパーフェクトスベック」と題する絶妙な設計バランスがウリになっている。

本機の初当たりはALL1,500個で、見どころとなる「神速GOLDEN TIME」への突入率は60%。初当たりが「3000BONUS」なら次回大当たりが濃厚となる為、実質3,000個+「神速GOLDEN TIME」となる。初当たりが「ルパン三世BONUS」なら演出成功で「神速GOLDEN TIME」突入だ。

「神速GOLDEN TIME」は演出が異なる2種類のモードが選択可能となっており、RUSH継続率は約84%。図柄揃い確率は約1/56.4で、転落小当たり(1/155.3)も抽選されている。また図柄揃い時の出玉は1,500個or3,000個(1,500個×2)となっており、3,000個比率が20%ある点もポイントだ。



©モンキーパンチ/2019映画「ルパン三世」製作委員会

New Machines

平和

ルパン三世 2000カラットの涙 129ver.



大当たり確率	1/129.7→1/73.6
ST突入率	50%
ST継続率	約75%
黄球	1&3&4&14&15
ラウンド	2Ror10R (10C)
出玉	300個or1,500個
ST回数	100回

神ゴチ装置搭載で1,500発+α!

平和はこのほど、パチンコ新台「ルパン三世2000カラットの涙 129ver.」の発売を発表した。スペックは大当たり確率1/129.7の王道V-STタイプ。「神ゴチ装置」搭載により1,500個+αの出玉を獲得することができるのが特徴だ。

通常時は奇数図柄大当たりで「GOLD SEVEN BONUS」となりST直行。偶数図柄大当たりで「LUPIN BONUS」となり、ラウンド中にブラックアウトすればST突入となる。ST「神GOLDEN TIME」は100回で継続率は約75%。1~30回転「GOLDEN SONIC」は即当たりメイン、31~100回転「GOLDEN BATTLE MODE」はバトルメインの演出となる。特図2の大当たりは50%が10R確変で出玉は1,500発+神ゴチ装置が発動。大当たり後も右打ちを継続することで出玉増加が見込める。

その他、演出面では通常時はバトルSP中に神髄演出に発展すれば大チャンス。ストーリーリーチ「永遠の相棒」はルパンルートなら大チャンス、「ルパンより愛を込めて」なら発展時点で超チャンスとなる。



©モンキー・パンチ/TMS・NTV

アムテックス

P戦国乙女 LEGEND BATTLE 99ver.



大当たり確率	1/99.9→1/28.8
確変率	100% (ST16回)
黄球	1&5&10
ラウンド	4Ror10R (10C)
出玉	400個or1,000個
時短回数	100回
遊タイム	低確率250回消化で時短379回

ST+時短タイプ!シリーズ最高継続率!

平和はこのほど、パチンコ新台「P戦国乙女LEGEND BATTLE 99ver.」(製造元:アムテックス)の発売を発表した。スペックは大当たり確率1/99.9の甘デジ戦国乙女の王道といえるST+時短タイプになっている。またRUSHはシリーズ最高継続率の約80%を実現している点にも注目だ。

本機の大当たりはST100%突入の安心設計で、初当たりの大半がST16回の「決戦の刻」に突入。この間で再び大当たりを獲得することができればST16回+時短100回の「LEGEND BATTLE」に突入する、いわゆる突破型のゲーム性になっている。なお突入率は約46.5%だ。また演出面では「乙女アタック(一閃)」、「きゅいんアタック(選抜)」、「強モノアタック(連武)」と様々な演出が楽しめるのもポイントだ。

「LEGEND BATTLE」の継続率は約80%。電チューの大当たりは2種類で、「LEGEND BONUS」なら400個、「超LEGEND BONUS」なら1,000個の出玉が獲得できる。



©HEIWA
Character design by SHIROGUMI INC.

New Machines

高尾

Psin 七つの大罪 X-TREME



大当たり確率	1/319.6
煉獄RUSH初回継続率	1/39.8
煉獄RUSH2連目以降継続率	1/73.4
賞球	2&1&7&8&1&15
RUSH突入率	約64%
煉獄RUSH初回継続率	約92%
煉獄RUSH2連目以降継続率	約75%
ラウンド	2Ror3Ror8R (10C)
出玉	450個or600個or1,500個or2,400個
カロン討伐戦回数	100回
煉獄RUSH回数	100回

初回RUSH継続率約92%!最大出玉2,400個!

高尾は11月28日、パチンコ新台「Psin 七つの大罪 X-TREME」の発売を発表した。高尾美少女シリーズの新規版權となる「sin 七つの大罪」はスマホゲーム、フィギュア、アニメなどに展開する人気作品だ。

スペックは大当たり確率1/319.6の一種二種混合タイプで、初回RUSH継続率約92% (特図1の大当たり経由のみ)、右打ちの大当たりの9割が1,500個以上、最大出玉2,400個 (1,200個×2) のRUSHが特徴になっている。

本機のRUSH突入率はトータルで約64%。初当たり「アケロンBONUS」消化中の演出に成功すればRUSH突入、演出失敗時はモード回数100回の「カロン討伐戦」に移行し、この間に大当たりを引き戻すことが出来れば晴れてRUSHに突入する流れだ。

「煉獄RUSH」のモード回数は100回。初当たりから直行だった場合、初回RUSHの継続率が約92%になるのがポイントで、2連目以降及び「カロン討伐戦」引き戻し経由時の継続率は約75%となる。



©2017 ホビージャパン・Niθ/sin 七つの大罪」パートナーズ

アムテックス

P麻雀物語4 77ver.



大当たり確率	1/77.7
激闘!麻雀バトル中実質確率	1/77.7
GOLDEN 役満タイム中実質確率	1/1.0
激闘!麻雀バトルVSパイコ中実質確率	1/77.7
賞球	1&3&4&7
GOLDEN役満タイム突入率	約37%
GOLDEN役満タイムトータル継続率	約87%
ラウンド	3Ror5Ror7Ror10R (10C)
出玉	210個or350個or490個or700個
遊タイム	大当たり200回転消化でGOLDEN 役満タイム

トータル継続率約87%を誇る至福の1G連モード

平和はこのほど、パチンコ新台「P麻雀物語4 77ver.」(製造元:アムテックス)の発売を発表した。スペックは大当たり確率1/77.7かつ遊タイムも搭載し安心感を備える一方で、トータル継続率約87%を誇る至福の1G連モード「GOLDEN 役満タイム」が特徴だ。

通常時は「真・麻雀BONUS」で「GOLDEN 役満タイム」へ直行、「麻雀BONUS」であれば「激闘!麻雀バトル」へ移行し、バトル勝利で「GOLDEN 役満タイム」に突入する。トータルでの突入率は約37%だ。

「GOLDEN 役満タイム」の継続率は85%となるが、終了してしまっても引き戻しのチャンスあり。「激闘!麻雀バトルVSパイコ」の10回転以内にパイコ撃破で1G連モードへ復帰。引き戻し率は約12%となっており、これも含めたトータル継続率が約87%となる。

その他、通常時の注目演出は「GOLDEN役満乱舞ZONE」、「次回予告」、「マジロ連続予告」、「スペシャルカットイン予告」となっている。



New Machines

コナミアミューズメント

戦国コレクション5



設定	AT確率	出玉率
1	1/350.1	97.8%
2	1/334.6	98.7%
3	1/318.9	100.3%
4	1/275.2	104.0%
5	1/251.8	107.7%
6	1/233.2	110.1%

純増約10枚! 前人未到の超高火力スペック

コナミアミューズメントは12月5日、パチスロ新台「戦国コレクション5」の販売を発表した。本機は「戦国コレクション2」で好評だった通常中のゲーム数管理やAT中のシナリオ管理等を継承し、AT「異世界制覇ラッシュ」の高い出玉性能と純増約10枚/1Gの増加速度が魅力となっている。

通常時は毎ゲームコレポイントを獲得し、規定コレポイント到達でAT突入。全役でコレポイントを上乗せするチャンスゾーン「鬼ヶ島バカンス」や、お馴染みの「修羅モード」は規定コレポイント到達が期待できる前兆ステージとなっている。

ATはゲーム数上乘せ型で、6セット目到達で上位AT「Super異世界制覇ラッシュ」に突入するフローで、毎セットのラスト4G、または3枚ベルの一部で継続をかけたバトルが発生し、勝利で次セットとなる他、大勝利だと特化ゾーンとなる。



©Konami Digital Entertainment,NAS/「戦国コレクション」製作委員会
©Konami Amusement

ニューギン

Pだるまっしゅ2 119ver.



突サボ確率&ST突入率劇的アップ!

大当たり確率は1/119.8のV-ST機だが、突サボと突CZとの合算確率が約1/88.9でチャンスが訪れる。合算ST突入率は約52.1%、ST継続率は約90.4% (残保留4個含む)。

STは30回で「ウォータースライダーモード」と「大繁盛モード」と選べる2つのモードにより高継続STがより楽しめる。

ニューギン

P009 RE:CYBORG ACCELERATOR EDITION 99ver



実績の時短突入タイプ!

大当たり確率1/99.9のV-ST機で、ST突入率は約53% (引き戻し込み)。初当たり時のほとんどは時短70回が付与され、ST突入を目指す。STは70回で継続率は約78%。特図2大当たりの25%が10R (1,000個) を占める他、3R~10Rまで多彩な大当たり出玉の振り分けがあるのも特徴だ。

銀座

P真・北斗無双 第3章 覚醒闘舞



©武論尊・原哲夫/コナミックス1983 著作権許諾証KOS-013
©2010-2013 コーエーテックモゲームス ©Sammy

「覚醒闘舞」継続率約92%

大当たり確率約1/129.3で、RUSH (右打ち) 突入率は初当たり時の50%。RUSH中の最大ラウンド比率は20%となっており、最大ラウンド獲得で上位RUSH「覚醒闘舞」へ移行し、継続率が約92%となる。出玉は9Rで約720個、3Rで約240個。またヘソ賞球が3個というのも特徴の一つだ。

New Machines

JFJ

パチスロ 緋弾のエリアII



設定	AT確率	出玉率
1	1/445.2	97.6%
2	1/392.1	98.6%
4	1/320.3	103.1%
5	1/272.9	106.0%
6	1/243.4	110.1%

超高純増9枚ATを搭載!

藤商事は12月16日、パチスロ新台「パチスロ 緋弾のエリアII」(製造元:JFJ)の販売を発表した。本機は「風穴!9枚AT」を搭載した他、AT終了後は2周期以内の引き戻し率が約60%、さらに完走後であれば1周期目で約80%となる点が特徴だ。

通常時の周期抽選では前兆「潜入ステージ」を経由し、連続演出成功でCZ当選。レア役ではヒステリア抽選を行い、特殊「月光ステージ」へ移行すればCZ当選かつCZ期待度がアップする。CZは自力抽選バトル2戦撃破でAT当選となる。AT「スカーレットパケーションタイム」は完全自力型の超高純増ATとなっており、上乗せはベル連が鍵を握る。ベル5連目からベルを引く度にCZ突入抽選を行う他、レア役でもCZ抽選が行われる。CZ「ハブニングチャンス」は決められた正解8択ベルを引ければいずれかの上乗せ特化ゾーンに突入する。



©2008-2012 赤松中学
©2011 赤松中学・株式会社KADOKAWA メディアファクトリー刊
/東京武偵高校

山佐ネクスト

パチスロ戦国無双3



設定	ボーナス合算	AT初当たり	出玉率
1	1/271.6	1/582.0	98.2%
2	1/216.0	1/483.2	99.2%
3	-	-	-
4	1/174.5	1/385.3	103.9%
5	1/147.1	1/310.2	106.4%
6	1/127.6	1/247.8	110.0%

(独自調査値)

新ゲーム数テーブルシステム「戦刻システム」を搭載!

山佐ネクストは11月8日、パチスロ新台「パチスロ戦国無双3」の販売を発表した。本機は規定刻数到達+αでAT「戦国ラッシュ」確定となるが、刻数はAT当選まで刻数を引き継ぐため、ボーナスを重ねながら、AT「戦国ラッシュ」を狙える。さらに、AT後は引き戻し期待度66%以上(150G以内の期待度)となるのも特徴だ。

AT「戦国ラッシュ」は純増約1.8枚、初期ゲーム数は平均50Gでゲーム数上乘せ型ATとなっている。ATのメインとなる「戦場」は敵をすべて討伐しボーナスを目指し、討伐のカギはレア役とベル連となっている。

「天下無双への道」となれば、「パチスロ戦国無双」でお馴染みの慶次と2択と桜並木が登場。突破率は約66%で、突破時は満開の桜が祝福し、継続率約96%を誇る、セット継続×STタイプの上位AT「天下無双の傾奇インフィニティバースト」へ突入する。



©コーエーテックモゲームス All rights reserved.
©YAMASA NEXT

New Machines

カルミナ

パチスロ 探偵オペラ ミルキィホームズR 大収穫祭!!!!



簡単に楽しく遊べるA-500タイプ

カルミナは11月8日、パチスロ新台「パチスロ 探偵オペラ ミルキィホームズR 大収穫祭!!!!」の販売を発表した。「探偵オペラ ミルキィホームズ」とタイアップした本機は、納得の出玉感と簡単に遊べる仕様が魅力の6.5号機「A-500」タイプとなっている。

本機は、BIG BONUSに相当する「MIRACLEミルキィホームズBONUS (MMB)」なら平均500枚近い出玉が獲得可能。ボーナス消化後は、100G+α継続するボーナスループゾーンの「収穫祭」に必ず突入し、収穫祭中に当選したボーナスは、必ずMMB (1G連でのMMB当選含む) となるのが最大の特徴だ。さらにボーナスループ期待度80%overの「大収穫祭」という状態も存在し、常に期待感を持って遊技できる。

また、「パチスロ ミルキィホームズ」と言えばミルキィアタックということで、本機にも最強演出として搭載。様々なタイミングで発生し、最大1,000枚獲得可能な特化演出となっている。



©Carmina ©b/PMH ©WMH ©MTD ©MHM ©HIBIKI ©BUSHI

銀座

パチスロ盾の勇者の成り上がり

PACHISLOT

盾の勇者の成り上がり

設定	AT合算
1	1/298.9
2	1/284.0
3	1/274.3
4	1/246.7
5	1/228.5
6	1/190.5

レア役を引いたら即反応する「ダイレクトリンクシステム」

サミーは12月8日、パチスロ新台「パチスロ盾の勇者の成り上がり」(製造元:銀座)の販売を発表した。KADOKAWA×SAMMYの異世界シリーズ第3弾となる本機は、シリーズ累計発行部数約1,100万部、第3期のアニメ放送も決定している「盾の勇者の成り上がり」が成り上がりスペックで登場。また本機はレア役を引いたら即反応する「ダイレクトリンクシステム」が特徴だ。

「ダイレクトリンクシステム」により通常時はレア役で必ず何かが起こり、チャンス目でCZ即突入の可能性もある他、AT中は当選=即告知となる。また、いかなる状態でも「成り上がり」が鍵を握るゲーム性となっており、CZはベルで勝利期待度をアップさせていく仕様だが、100%OVERでAT強化CZ「聖邪決戦」へ成り上がり、AT性能を大幅に強化可能となる。AT中は対応役成立でVストック&AT性能を強化することが出来るため、己のヒキでどこまでも成り上がる事が可能だ。



©2019 アネコユサギ/KADOKAWA/盾の勇者の製作委員会 ©Sammy

パチンコは、
適度に楽しむ
遊びです。

パチンコ・パチスロ依存は、
誰にでも起こりうる問題です。
ひとりでも悩まず、
お電話ください。



もし、ひとつでも当てはまるなら、
あなたの遊技は、もう“適度”を
超えてしまっているかもしれません。

相談窓口

050-3541-6420

月～金(土日祝日除く)10:00～22:00(受付は21:30まで)

ホームページ

<http://rsn-sakura.jp/>

- パチンコをするためにウソをついた
- 使ってはいけないお金を、使ってしまった
- 負けを取り返そうとして、途中で止められなくなった
- やり始めると、時間や金額が分からなくなってしまう
- パチンコをするために、お金を借りた
- パチンコが原因で、大切な人とケンカになった

ぱちんこ依存問題相談機関

認定特定非営利活動法人 **リカバリーサポート・ネットワーク**



リカバリーサポート・ネットワークは、ぱちんこ依存問題からの回復を支援する非営利相談機関です。電話による無料相談を行っています。相談は匿名でお受けしています。当団体の活動は、会費、寄付、パチンコ・パチスロ産業21世紀会の支援によって支えられています。

※パチンコ・パチスロ産業21世紀会(加盟13団体)

全日本遊技事業協同組合連合会、一般社団法人日本遊技関連事業協会、日本遊技機工業組合、日本電動式遊技機工業協同組合、全国遊技機商業協同組合連合会、回胴式遊技機商業協同組合、一般社団法人遊技場自動サービス機工業会、遊技場自動補給装置工業組合、遊技場メダル自動補給装置工業会、一般社団法人MIRAIぱちんこ産業連盟、一般社団法人余暇環境整備推進協議会、一般社団法人電子認証システム協議会、一般社団法人プライベートシステム協会

(2022年5月現在)

◀◀ 業界プレイバック ▶▶

本誌バックナンバーで30年前と50年前を振り返る

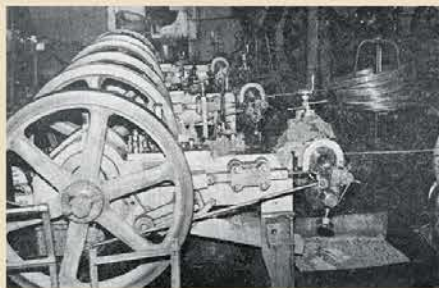
◀ 1973年2月

“空白”の全遊協執行部、決まる

全国的に強い関心を引いている全遊協の理事会が1月26日に遊技会館で開かれ、注目の人事問題では理事長代行に前角正巳（中国地区会長）が選ばれ、当面の空白状態が埋められることとなった。

この日の議題は、空白の理事長選任問題一本に絞られたかたちで、副理事長として候補に挙がった12名を承認。ここで「全遊協はいいが全遊連の会長選出はどうなるか」「厳密には規約改正を図った上での処理が望ましく、筋を通すべきだ」と声が上がったことでしばらく場内は騒然としたものの、栃木県の柳理事長が「代行ということで処理できよう」と意見を呈し、結局全遊連もその方向（代行）で進むこととなった。

副理事長の各氏が別室で協議した結果、前角副理事長（中国地区会長）を理事長代行として選出。承認の拍手を受けた前角理事長代行は「選考委員皆様のご推挙で選ばれ、ご支援によって大役が果たせるよう努力したい」と所信を述べた。



▶当時パチンコ玉の原材料である織材（ロット）がひっ迫し、鋼球業界では材料の品薄状態に困窮していた。鉄鋼メーカーの世界情勢からくる生産計画に伴う操業短縮や高騰する人件費問題、公害製品が使えなくなったことで代わりとなる高価な促進剤が要ることなどによって、現行より20～25%アップの1個1円80銭以上に価格改正のやむなきに至った。



▲全遊協がテレビCMのドラマ「泣きベソ・ほほえみ・六本木」はいささか業界内で評判が悪く、このため全遊協の理事会で一応の契約期間で打ち切りを確認。契約期間の残りの放映のために新番組として「家族戦争」が登場したわけだが、すでに前番組の悪評と経費の面で契約期間の3月末週で最終的に打ち切りとなった。

◀ 1993年2月

きんさん、ぎんさん、百歳でパチンコ初体験！

ダイコク電機の会員制システム「VRカードシステム」と同製品対応型データロボ「VR-30」を全国でも初めて導入した「パーラータイホウ中村店」が名古屋市内にオープンし、当時はテレビや新聞等で取り上げられるなどの大反響を呼んだ。

チェーン店の「パーラータイホウ相原店」でも新装オープンを機に同システムの導入に踏み切り、オープンに先駆け女性モニターによる試し打ちが会員募集も兼ねて開催され、名古屋市在住の双子姉妹「きんさん、ぎんさん」こと、成田きんさん、蟹江ぎんさんもモニターとして特別参加した。

百歳にして初めてパチンコを体験したきんさん、ぎんさんは「初めてやるけどけっこう面白いもんだねえ、こりゃもうやめられんわ。また来たい」とコメント。実際にVRカードをデータロボ「VR-30」へ挿入し、台の出玉をチェック

すると「便利だねえ」と気に入った様子で満足気にホールを後にした。



◀東京都遊協は2月5日に新年初理事会を開催。全国でも最大の組織である同組合は昭和54年から7つのブロックに編成し運営されてきたが、ブロックの中には行政側の方面区にまたがる状況も生じていたことから、暴排システムを積極的に推進している折から地区協議会の構成を警察方面区に合わせて9地区に改変することが決議された。



▲30分の試打を楽しんだきんさん、ぎんさん。初の挑戦に緊張と不安で緊張気味だったものの、台の前に座りハンドルを回し始めると次第に熱中し、「またパチンコに来たいからもっと長生きしな、いかんねえ」と存分に遊技を楽しんでいた。

マカオのカジノに 外国人専用エリア爆誕!?



シンガポールの「リゾートワールド」カジノ施設入口に掲出されていた地元客と外国人客の動線を分けるサインネージ（資料）＝筆者撮影

昨今、マカオのカジノに外国人専用エリアが誕生する可能性が浮上し、現地で大きな話題となっている。

コロナ前にマカオのカジノを訪れたことがある方なら、同卓になった中国人ギャンブラーの勢いに圧倒されたことや、あっという間にテーブルの周囲に何重もの人垣ができて驚いたという経験をお持ちの方もいらっしゃるだろう。雰囲気呑まれてしまい、なかなか落ち着いてゲームに集中できないものだ。

また、マカオのカジノではディーラーとのコミュニケーションは基本的に中国語となっており、同じ東アジアなら日本語や英語の通じるディーラーのいる韓国、シンガポール、フィリピンの方がいいという話を聞くこともあった。

そもそも、なぜ今、マカオのカジノに外国人専用エリア設立云々という話が出てきたのか。実は、今年1月1日からスタートした新カジノライセンスと大きく絡んでいる。マカオ政府はライセンス入札にあたって様々な要件を課したが、中でも中国本土以外の海外からの誘客促進を重点評価項目の1つとして挙げた。また、法改正によって、カジノフロア内に海外客専用のエリアとそのエリア限定のゲーミングチップを設け、それらにより産出されたカジノ粗収益（＝GGR）についてはカジノ税の5%分の減免を認めるとした。

コロナ前におけるマカオのインバウンド旅客数全体に占める中国客の割合は8割弱。カジノ客についても同様だったとみていいだろう。マカオ政府は、特定市場への過度な依存から脱却を図ることを目標として掲げており、虎の子であるカジノ税の減免措置に踏み切ったかたちだ。マカオのいわゆるカジノ税はGGRの約40%であり、金額の母数が大きいため、カジノ事業者にとってこの5%分は魅力的といえるだろう。例えば、コロナ前2019年のマカオのGGRは約5兆円であり、海外客分が1割の5000億円とすると、これに対する税は40%として2000億円、5%減免の35%として1750億円となり、差額は250億円にも上る計算だ。

推論になるが、外国人専用エリアを設けたカジノでは、減免分の一部をリベート、コンプといったプロモーション活動にも使ってくるだろう。外国人客としても大歓迎といえる。新ライセンス保有者の顔ぶれは前ライセンスと同じ6事業者だが、そのほとんどがマーケティング対象として日本を名指している。日本以外では、韓国、マレーシア、タイなど東アジアの名も挙がる。日本でマカオのカジノの名を見聞きする機会が多くなることも予想され、お得なパッケージなどが用意されることも期待できそうだ。

とはいえ、一朝一夕に海外客を増やせる訳ではないはずだ。東アジアだけでも次々とカジノ国が勃興し、また力をつけてくる中、地域間競争は激しさを増している。マカオは長期にわたってゼロコロナ政策を堅持し、海外との往来がほぼ断絶していたことも不利な点だ。昨年12月に事実上のウィズコロナへ急転換し、入境者の隔離検疫も撤廃となったが、周回遅れの感は否めない。今後、中国語以外の言語を操るディーラーをはじめとしたスタッフの養成（マカオではマカオ人しかディーラーになれないルールが存在する）はもちろん、これまで中国人仕様が主だったところ、グローバルスタンダードなソフト、ハード、サービスへのアップグレードなどが急務だ。課題山積ではあるが、過渡期を経てマカオの新しい景色がみられることになるはずだ。

なお、マカオのカジノはシンガポールや韓国のように、施設入口での身分証チェックは基本的にない（※コロナ防疫対策による健康申告書の本人確認のため暫定的に身分証の提示が必要となっている）。おそらく、実際の運用にあたっては、フロアの一部を外国人専用エリアとし、その入口でパスポートチェックを行うことが想定され、いきなりメインゲートから動線を分けて外国人だけを特定エリアへ誘導するようなことはないだろう。もちろん、カジノ側としては、外国人が専用エリアで遊んでくれた方がメリットは大きいと、知恵を絞って誘導策を打ち出してくるに違いないが、実際に運用がスタートした後、そういったところの状況もご紹介する機会があればと思っている。

新ライセンスのスタートとウィズコロナへの転換が奇しくも同じタイミングとなり、2023年はマカオのカジノにとって再出発、そして復活を期す重要な一年になりそうだ。

Yujin Katsube

勝部 悠人 「マカオ新聞」編集長

1977年生まれ。上智大学外国語学部ポルトガル語学科卒業後、日本の出版社に入社。旅行・レジャー分野を中心としたムック本の編集を担当したほか、香港・マカオ駐在を経験。2012年にマカオで独立起業し、邦字ニュースメディア「マカオ新聞」を立ち上げ、自社媒体での記事執筆のほか、日本の新聞、雑誌、テレビ及びラジオ番組への寄稿、出演、セミナー登壇などを通じてカジノ業界を含む現地最新トピックスを発信している。

マカオの次期カジノ運営6社が総額2兆円の投資計画、9割以上はノンゲーミング分野に投資へ

大阪市長選に反IRの市民団体幹部が立候補検討

4月9日投票の大阪市長選を巡って、IR誘致に反対する市民団体幹部の山川義保氏が立候補を検討しているとして産経新聞が伝えた。

山川氏は昨年7月にIR誘致の是非を問う住民投票条例案の制定を目指し、府内で約19万筆の有効署名を集めた市民団体に所属していたが、現在は別の市民団体「夢洲カジノを止める会」の事務局長を務めている。取材に対し山川氏は「大阪の未来にカジノはいらない。断固として反対する」と述べ、今後の動向に注目が集まっている。

長崎IRへの国内出資企業、10社以上見込み

長崎県と佐世保市が誘致を目指す統合型リゾート施設（IR）の資金調達について、県が国内から見込む出資者が10社以上になる見込みだとして長崎新聞が伝えた。

出資者は大手企業や県内、佐世保市内、福岡県内などの企業で、県議会観光・IR・新幹線対策特別委員会にて吉田慎一企画部政策監が答えたという。県IR推進課によると、国内企業10社以上から351億円を超えるコミットメントレター（出資・融資の意思表明書）を取得し、計画に添付している。吉田政策監は「IR事業者が引き続き最終条件などを調整している」と説明した。県はまた、回復支援施設「長崎ダルク」に委託し県北振興局で開設している依存症の相談室について、昨年12月から活動を拡充し、回復に向けた当事者や家族のミーティング活動にも取り組んでいることを報告した。

県が国に提出した区域整備計画では、資金調達総額は4,383億円。内訳は借入金などが2,630億円、出資金が1,753億円で、出資金の2割、351億円は国内や九州内からの調達を想定している。



カンボジアでカジノホテル火災、19人が死亡

カンボジア北西部ポイベトのカジノが入ったホテルで昨年12月28日夜、火災が発生し、少なくとも19人が死亡し、数十人がけがをしたとして共同通信が伝えた。地元メディアなどによると、火災が起きた建物では400人以上の従業員が働いており、建物から大きな炎が上がると現場は騒然となった。

ポイベトはタイ国境に位置し多数のカジノがあるほか、日系企業も進出。多くの外国人がカジノを利用していたとみられるが、在カンボジア日本大使館は、日本人が巻き込まれたとの情報はないとしている。

マカオの次期カジノ運営6社が総額2兆円の投資計画、9割以上はノンゲーミング分野に投資へ

2023年1月1日から先10年のカジノライセンスを得たマカオのカジノ運営6社が政府と契約を締結し、6社は契約期間内に計1,188億パタカ（約2兆193億円）を新規投資することがわかったとしてマカオ新聞が報じた。

約2兆円の内訳は海外旅客ソースの開拓とノンゲーミング分野への充当分が1,087億パタカ（約1兆8,476億円）に対し、ゲーミング（カジノ）分野は101億パタカ（約1,717億円）にとどまるなど、9割以上がカジノ以外の分野に投下されるという。ノンゲーミング関連投資計画案については、各社ともレジャー・エンターテインメント関連施設及びコンテンツの拡充、国際スポーツイベントの誘致、MICE施設の拡充などを盛り込んだ。新たなエキジビション施設、レジデントショー、ハイテクテーマパーク、ミュージアム、熱帯植物園、ウォーターパークなどが近く登場する見通し。



アジア最大規模のポーカートーナメント「ASPT」が開幕

アジアで開催される新たなポーカートーナメント「ASPT (Asia Series Poker Tour)」が、今年1月6日から韓国の「パラダイスシティ」で初開催された。

ポーカートーナメントといえば「WSOP (World Series of Poker)」や「WPT (World Poker Tour)」などが世界各地で開催されてきたが、今回アジア圏で初めてとなるASPTはサミー（株）契約プロでYouTuberの「じえいそる」さんをはじめとする、日本のトッププロが運営を務めるアジア最大規模のポーカートーナメント。第1回「ASPT Korea 2023」は1月15日までの10日間、韓国仁川の「パラダイスシティ」にて開催され、メインポーカーイベントの賞金総額は3億KRW（3,100万円）、大会全体では賞金総額10億KRW（1億300万円）を超える見込みだとして関心を集めている。

ASIA SERIES
POKER TOUR



やすだ柏店がリニューアルオープン!! 安田屋の旗艦店として生まれ変わる



東京・埼玉・千葉・神奈川・群馬など関東圏でパチンコホール23店舗を展開する安田屋（東京都板橋区、山下信浩代表取締役社長）は12月13日、やすだ柏店（千葉県柏市）を全面改装しグランドリニューアルオープンした。

やすだ柏店は1996年にオープン。今回、26年ぶりの全面改装リニューアルにより、総台数1,120台へ大幅増台し、安田屋の旗艦店として生まれ変わった。やすだ幕張店（千葉県市川区）と共に千葉県を代表する店舗を目指す。

店舗デザインは「地域と共に」をテーマに、環境へ配慮するとともに一人でも多くのユーザーに楽しんでもらえる店舗作りを目指した。外装デザインは白色を基調に木目と緑色の柄パターンを使用し、自然豊かな環境と調和した明るいものとなっており、広々とした駐車場は誰でも気軽に駐車できる配置とした。内装デザインは石目、木目の自然素材を基調に鏡面やLEDでアクセントをつけ、高級感（華やかさ）と高揚感（賑わい）を演出し、通路及び台間を広く設けたことでさらに快適な遊技環境を提供する。

同店では社会貢献の一環として、産業用蓄電池を配備し、屋上には太陽光パネルを設置。自家発電を行うことで、電力逼迫時の停電リスクを軽減するとともに、災害などの緊急時は蓄電池から非常電源を確保可能となっている。現在、同店は地域貢献の一躍を担うため、柏市と最適な協力体制を協議している。

また、今回のリニューアルではユニフォームも一新。SDGsの要素を取り入れた新ユニフォームでは、ジェンダー平等の観点から男女共通でパンツスタイルを採用し、制服の一部には植物由来のサステナブルパーツを使用している。

同社は「地域に根差す圧倒的アミューズメントホール」をコンセプトに、「遊技機、遊技環境、接客サービス、最新設

備、演出全てにおいて、お客様から魅力ある店舗と感じて頂き、自然と何度でも足を運んでしまうような店舗を目指す」としている。

【やすだ柏店 基本情報】

所在地	千葉県柏市十余二240番地1
総台数	1,120台（4円：640台／1円：160台／46枚：320台）
駐車場	714台
駐輪場	180台
バイク置場	105台



SDGsを取り入れたユニフォームを採用

「やすだ柏店」で先行着用を開始したユニフォームのコンセプトは「変わらない安心と信頼 change the future（変えていく未来）」。従来まで男性はパンツ、女性はキュロットスカートを採用していたが、新作ではジェンダー平等の観点から男女共通でパンツスタイルを採用し、制服の一部に植物由来のサステナブルパーツを使用している。YASUDAの「Y」をデザインアクセントとして取り入れ、装いをシンプルに細部のディテールバランスを意識した。実際に着用するスタッフの意見を取り入れ、動きやすく、ホールのさまざまな作業を考慮した機能性を持たせている。



ホールスタッフ用



責任者用

GYOKAI NEWS

業界ニュース

2023 February

3年ぶりの新年祝賀会、西村会長
「卯年に相応しい飛躍の年へ」

日遊協

日遊協は1月11日、グランドアーク半蔵門にて臨時社員総会及び新年祝賀会を開催した。



臨時社員総会の冒頭、西村拓郎会長は「昨年満を持して登場したスマスロは好調な滑り出しをみせ、今年4月にはスマパチが出てくることもあって我々の業界もようやく明るい年になると確信している。まさに卯年に相応しい飛躍の年になるだろう。今春以降、スマート遊技機が出揃い、来年の今頃には明るい業界になっていると今は期待に心が躍っている」と胸の内を語り、さらに課題のひとつであるキャッシュレス化については「待った無しで対応せざるを得ない喫緊の課題。日遊協の会長として大局観を持ちつつ小事に惑わされることなく判断し、前に進んでいくことを約束する」と抱負を述べた。



西村拓郎会長

総会の議案審議は役員選任に関する件で、中国四国支部の平本直樹支部長の退任に伴い新支部長に長鋪昭彦理事を選出。委嘱贈呈式が行われ、退任した平本理事には花束が贈呈された。



日工組の榎本善紀理事長

新年祝賀会には、来賓として遊技産業議員連盟会長の田中和徳衆議院議員、逢沢一郎衆議院議員、葉梨康弘衆議院議員、鈴木華人衆議院議員、平沢勝栄衆議院議員、木村義雄前参議院議員らが臨席し祝辞を述べた。また、団体加盟を代表して登壇した日工組の榎本善紀理事長は「今年はいよいよ4月にスマ

パチの船出ということで是非期待していただきたい。スマート遊技機が揃う春は勝負所であり、日工組としては集客に繋がる広報を全力で進めていく。解決すべき諸問題はあるが、キャッシュレスやスマホとの連動といった時代に合わせた業界になるよう行政にも相談し、未来に繋がる施策を成就させていきたい」と挨拶した。

岡山県防犯協会に「防犯対策
電話録音機」を贈呈

中国遊商

中国遊技機商業協同組合（山本基庚理事長）は2022年12月23日、「防犯対策電話録音機」80台を公益社団法人岡山県防犯協会（友實武則理事長）に贈呈した。



左から小川実生活安全部長、山本基庚理事長、島村裕史専務理事、山田希和事務局長、岩本幸一生活安全企画課長

この電話録音機は、既存の固定電話機に付属の電話線をつなげるだけで簡単に取付けられ、電話がかかると相手側に警告メッセージが流れ、通話音声は自動録音される。録音時間は60分まで、録音件数は30件まで録音可能。高齢者を狙った特殊詐欺被害防止に非常に有効とされており、今後、県内各地区防犯連合会を通じて特殊詐欺被害に遭いやすい高齢者を中心に配られる。

岡山県警察本部にて小川実生活安全部長と岩本幸一生活安全企画課長臨席のもと執り行われた贈呈式では、山本基庚理事長から岡山県防犯協会の島村裕史専務理事に目録が手渡され、島村専務理事は「大変有り難い。今後、被害防止のために有効活用させて頂くと感謝の言葉を述べた。最後に小川生活安全部長から謝辞が述べられ、生活安全企画課の小池昌広補佐から防犯機器機能等の説明を受け贈呈式を終了した。

岡山県警察本部生活安全企画課によると、県内で2022年に入って確認された特殊詐欺の被害件数は11月末現在141件（前年同期比33件増）、被害額は約2億8,300万円（前年同期比約1,800万円増）。

県内報道機関と
岡山県福祉基金に寄付

岡山県遊協

岡山県遊技業協同組合（千原行喜理事長）は12月26日、社会貢献活動の一環として、県内新聞社・民法テレビ局5社の報道機関を訪問し、総額175万円を贈呈した。また、12月27日には岡山県庁を訪問し、伊原木隆太知事に岡山県福祉基金（岡山県桃太郎愛のともしび基金）として100万円を寄付した。

千原理事長、三澤幸芳専務理事、杉直人事務局長は12月26日、県内各報道機関を訪問し寄付金を贈呈した。この活動は、組合員が出資し積み立てている「善意の箱基金」（岡山県遊技業協同組



左から 千原行喜理事長、テレビせとうち 土井雅人代表取締役社長

合が1974年に設立)を社会貢献活動に役立てているもので、寄付金は地域の社会福祉活動に活用される。寄付先と金額は、山陽新聞社社会事業団(50万円)、テレビせとうち(25万円)、岡山放送(25万円)、瀬戸内海放送(25万円)、西日本放送(25万円)、山陽放送(25万円)の合計175万円。千原理事長は、「組合員の思いがこもった浄財です。社会のために役立てて下さい」と各社の代表に寄付金を贈呈。贈呈先からは、「いつも歳末のこの時期に心温まる多額の寄付金を頂き、感謝いたします。頂いた浄財は、地域の社会福祉のために有効に活用させていただきます」と謝辞が述べられた。

12月27日には、千原理事長、三井浩一副理事長、三澤専務理事が岡山県庁を訪問。千原理事長が伊原本知事に、「県民の皆さんのために役立てて下さい」と述べ、寄付金100万円を贈呈した。これに対して伊原本知事からは、感謝の言葉とともに感謝状が贈呈された。同基金は県内の社会福祉施設を整備する際の財源として活用される。この寄付活動は1975年から実施しており、今回で通算44回目、寄付金の総額は4,350万円となった



左から 三澤幸芳専務理事、千原行喜理事長、伊原本隆岡山県知事、三井浩一副理事長

Z世代に向けたアミューズメント施設 「ME TOKYO SHINJUKU」グランド オープン、マルハン新宿店跡地 マルハン

マルハン東日本カンパニーは12月29日、マルハン新宿店(新宿区新宿3丁目)跡地にZ世代に向けた新ブランドアミューズメント施設「ME TOKYO SHINJUKU」(ミー トーキョー シンジュク)をオープンした。

2021年5月に閉店したマルハン新宿店跡地に新しく誕生した同店は、「感情解放区」をコンセプトに、単なるゲーム設置場ではなく、「誰もが感情を解放し、ワクワクできる日本から世界に向けた

アミューズメント施設」を目指す。地上4階・地下1階建ての店内には、3フロアに及ぶクレーンゲーム(159台)や新宿最大級となる600面のガチャポンを設置し、ブリクラフロアではコスプレ衣装や小物がレンタル可能。コスプレしたまま遊べる店内には、SNS映えするスタイリッシュな写真を撮影できるフォトスポットも設けられている。また、Z世代を意識して男女ともにドレッサー備える化粧室は、出かける前に身だしなみを整えるスペースとしても利用できる。



ME TOKYO SHINJUKU

この他にも流行文化発信スポットとして、協賛企業と多様なコラボレーションを展開。流行を先取りするコスメやトレンドグッズを試せるコーナーを設置して、その情報をSNSで発信していく。



3フロアに及ぶ
159台のクレーンゲーム



新宿最大級となる
600面の
ガチャポンフロア



SNS映えする
店内フォトスポット



出かける前に身だしなみが整えられるドレッサー

マルハン西日本カンパニー全103店舗 で献血活動、795名が参加

マルハン

マルハンの西日本カンパニー（韓浩 代表取締役 西日本カンパニー社長）は、同社が運営するパチンコホール全103店舗で11月1日から12月25日まで献血活動を実施。来店客や近隣住民、従業員など計609名が献血を行った。



同社は、コロナ禍で献血協力者が全国的に減少し、献血不足が深刻なことから、地域医療に少しでも貢献できればと思い、全103店舗での献血活動の実施を決定した。献血は、店舗への献血バスの招致もしくは各地の献血ルームを訪問して実施。来店客や近隣住民、従業員など計795名が参加し、そのうち609名が献血を行った。

また、マルハン岸和田店（大阪府岸和田市）では、毎年の献血活動に対して、岸和田市長より感謝状が贈られた。

新天地育児院へクリスマス訪問

成通グループ

ハリウッドチェーンとして全国にアミューズメント事業を展開する成通グループ（岡山市北区、千原行喜代表）は12月23日、岡山市の児童養護施設「新天地育児院」のクリスマス会を訪問した。



この活動は、新天地育児院の設立目的に共感した同グループの先代社長が1977年から毎年実施しているもので、1993年からは現在の千原代表が引き継ぎ、今年で46回目を数える。

当日は、岡山市ばちんこ業協会の会長も務める千原代表をはじめ、岡山市ばちんこ業協会の杉直人事務局長、成通グループ社員ら総勢15名が施設を訪問。サンタクロースやトナカイに扮し、プレゼントやクリスマスケーキ、お菓子などを子どもたちに手渡した他、紙芝居やマジックショーなどの催しも披露し、子どもたちを喜ばせた。

また、同グループと岡山市ばちんこ業協会が合計40万円を寄付した。これに対して子どもたちからはお手製の感謝状が贈られた。



こども食堂や福祉施設など59施設 でクリスマスイベント

ダイナム



四国中央子ども食堂（ダイナム愛媛四国中央店）

ダイナム(東京都荒川区、保坂明 代表取締役)は、12月3日から12月26日の期間、23都道府県59施設のこども食堂と福祉施設でクリスマスイベントを実施した。

クリスマスイベントでは、店舗従業員がサンタクロースの衣装で施設を訪問し、子ども達にお菓子をプレゼントした。また、クリスマスに合わせた企画として、スマートボールやビンゴゲームなどのレクリエーションも催し、クリスマスの思い出づくりを手伝った。



障がい福祉サービス事業所たけのこ(ダイナム那珂町店、ダイナム茨城水戸東店、ダイナム茨城イオンタウン水戸南店)

NEXUS特別協賛 恒例の クリスマスコンサート開催

NEXUS



アミューズメント事業などを全国に展開するNEXUSが特別協賛した「青島広志の第9回アットホームコンサート『クリスマスの贈りもの～原点の名曲とともに～』」(主催:上毛新聞社)が12月22日、高崎芸術劇場大劇場にて開催された。

このコンサートは同社のSDGs活動の一つである文化・芸術活動支援企画として、クラシック音楽を気軽に親しんでもらうため、毎年クリスマスの時期に開催している音楽イベント。コロナ禍の為、一昨年は中止となったが、昨年はファンの熱い要望に応える形で復活開催し、今年も8,000名を超える入場応募者から抽選で選ばれた約1,500名の観客で会場は満席となった。コンサートでは青島さんの指揮で、群馬交響楽団がクリスマスにふさわしい華やかな音楽を次々と披露し、来場者は優雅なクリスマスの夜を満喫した。

「ZENTCUP 少年サッカー大会」 を開催、12チーム・160名の 子ども達が熱戦

善都



善都(愛知県豊田市、都筑晶裕 代表取締役社長)は12月18日、豊田スタジアム(愛知県豊田市)隣接の芝生広場にて「ZENTCUP少年サッカー大会」を開催した。

大会は、サッカーを通じて心身共に健康な青少年を育てるとともに、参加チームのサッカー技術の向上とお互いの親睦・友情の輪を広めることを目的に、同社が地域貢献活動の一環として開催しているもので、今回で10回目となる。

当日は同社が店舗展開する愛知県と岐阜県の少年サッカーチーム12チーム・約160名が参加。試合は3ブロックに分かれたトーナメント形式で行われ、子ども達が寒さに負けない白熱したプレイを見せてくれた。また、トーナメントの最後には大会恒例の「保護者フレンドリーマッチ」が開催され、子ども達から声援を受ける中、各チームの父兄・コーチと同社スタッフが交流を図った。それぞれのブロックの優勝チームは下記の通り。

【大会結果】

- ・ZENTCUP: SFC梅坪台(豊田市)
- ・ZENTCUP DREAM1: 豊田北ジュニアフットボールクラブ(豊田市)
- ・ZENTCUP DREAM2: 扶桑フットボールクラブ(扶桑町)

愛知県「ファミリー・フレンドリー 企業」に認定

ダイコク電機

ダイコク電機(名古屋市中村区)は12月21日、愛知県の「ファミリー・フレンドリー企業」に認定されたことを発表した。



「ファミリー・フレンドリー企業」とは、企業のワーク・ライフ・バランス実現への取り組みを奨励し、その取り組みを広く紹介するための愛知県による登録制度。社員が仕事と生活の調和を図ることができるよう積極的に取り組んでいる企業を「ファミリー・フレンドリー企業」として認定する。

同社では仕事と生活の調和を推進するために、時間に制約のある従業員への配慮や各種制度を利用しやすい職場環境の整備、男女ともに働きやすい職場づくりに取り組んでおり、これらの取り組みが評価され、今回の認定に至った。

同社は、引き続き制度や福利厚生の実充を図り、従業員の働きやすい環境・制度づくりを進めていくとしている。また、この取り組みは同社グループのサステナビリティ基本方針から特定したマテ

リアリティ（重要課題）のひとつ「人材活躍の推進」（SDGs目標5：ジェンダー平等を実現しよう／SDGs目標8：働きがいも経済成長も）として位置付けている。

【ダイコク電機の取組み】

- ・育児休業制度
- ・介護休業制度
- ・マイライフ勤務制度（時短勤務）
- ・半日有給休暇／時間単位の有給休暇制度
- ・スライド勤務
- ・テレワーク

「ユーコーラッキー」スタッフにAED 人命救助で福岡県知事表彰を授与

「ユーコーラッキー広又本店」の従業員4名は1月9日、AEDを使用した人命救助活動に対して福岡県から知事表彰を授与された。

本事案は2021年8月4日、同グループ「ユーコーラッキー広又本店」（福岡県久留米市）にて発生。遊技中の60代男性が意識を失い心肺停止となったが、同店従業員によるAEDと胸骨圧迫による救命措置が講じられた結果、息を吹き返した状態で救急隊に引き渡すことができた。この遊技客はその後約3ヶ月にわたり入院したが、現在までに後遺症もなく社会復帰を果たしている。



4人を代表して廣津亮太キャプテンが福岡県の大曲昭恵副知事から表彰状を受け取った。

2021年12月23日、人命救助に尽くしたとして、同店従業員の廣津亮太キャプテン、原田和呼キャプテン、松元勇太アシスタントマネージャー、横山茂洋キャプテンへ久留米消防署から感謝状が贈られていたが、このほど福岡県からあらためて4名に対して県知事表彰が授与され、2023年1月9日に行われた久留米市消防出初式において、福岡県の大曲昭恵副知事から表彰状が手渡された。

サーキット事業部のロゴを新設、 スマート遊技機の特性活かした 島設備を販売

京楽

島設備及び周辺機器を開発、販売する株式会社京楽は1月5日、サーキット事業部のロゴマークを新設するとともにスマート遊技機（スマパチ・スマスロ）の特性に対応した新しい島設備を販売すると発表した。



KYORAKU CIRCUIT

京楽・サーキット事業部 新ロゴ

新しい事業ロゴでは、京楽産業の会社ロゴを中心に、サーキットシステムをイメージした玉とメダルが周回する“循環”を表現。グラデーションカラーを使用することで、会社ロゴとしての新しさと事業の変化・活性化という願いを込めた。

また、遊技機内で玉が循環したり、メダルレスとなることから、補給装置がなくても遊技が可能となるスマパチ・スマスロの特性を活かした新しい島設備「FLEXIBLE（フレキシブル）システム」と「EXCHANGE（エクスチェンジ）システム」を発表。

FLEXIBLEシステムは、これまで相互入れ替えが不可能だったパチンコとパチスロを同サイズでユニット化することで、簡単な作業のみで入れ替えが可能となった。わずかな敷地でもコンビニエンスなホールが運営でき、台のレイアウトが自由になることで、ホールの一角やフロアごとにガラリと雰囲気を変えたり、お一人様専用のプライベート空間やゆったりボックスタイプといった特別な遊技空間を提供することもできる。さらにはミニコンサートや地域イベントを開催したり、災害時の地域の緊急避難場所とするなど、多目的な利用が可能。

・FLEXIBLEシステム

自由に入れ替えが可能

コンビニエンスホールの運営

さまざまな遊技空間に

島のデザインも自由に

多目的な利用が可能

大がかりな工事は不要

避難場所にも活用

EXCHANGEシステムは、パチンコ・パチスロそれぞれのアタッチメントを交換するだけで、島単位での組み合わせを気軽に自由に変化できる。島の奥行きを大幅に省スペース化することで、限られたフロアを有効活用できるようになった。パチンコ島とパチスロ島を自由自在に組み合わせることが可能となり、

・EXCHANGEシステム

圧倒的に切り替えやすい

圧倒的に省スペース

圧倒的にスピーディー

EXCHANGEシステム導入イメージ

圧倒的にフレキシブル

パチンコ島とパチスロ島の変更も切り替え時間が大幅に短縮できることから、営業戦略の変化にスピーディーに対応することができる。

適合率推移

	ばちんこ				回 胴			
	結果書交付	適 合	不適合	適合率	結果書交付	適 合	不適合	適合率
2022年 1月	57	20	37	35.1%	54	13	41	24.1%
2月	56	17	39	30.4%	51	11	40	21.6%
3月	79	24	55	30.4%	75	22	53	29.3%
4月	69	17	52	24.6%	92	16	76	17.4%
5月	65	17	48	26.2%	86	17	69	19.8%
6月	93	24	69	25.8%	81	24	57	29.6%
7月	76	20	56	26.3%	67	14	52	20.9%
8月	89	24	65	27.0%	99	17	82	17.2%
9月	83	17	66	20.5%	89	14	75	15.7%
10月	83	14	69	16.9%	82	14	68	17.1%
11月	65	15	50	23.1%	72	16	56	22.2%
12月	84	21	63	25.0%	68	16	52	23.5%
計	899	230	669	25.6%	916	194	721	21.2%

2022年12月東京都公安委員会検定通過機種

● 2022年12月5日

メーシー	P真バジリスクLF	2P1130
山佐ネクスト	Sバチスロ戦国無双3ZYTCD	2S0591
パオン・ディービー	S TERIYAKI PA1	1S1808

● 2022年12月19日

京楽産業.	Pばちんこ乃木坂46トレジャー-ver.KCJ2	210302
ネット	SバチスロミルキホームズGNB	230198
コナミアミューズメント	S戦国コレクション5KY	2S1351
KPE	S戦国コレクション5PS	2S1018

● 2022年12月12日

オレンジ	Pとある科学の超電磁砲 最強御坂VerRVZ	210239
	Pリング 呪いの7日間3 RMZ	210250
三共	Pフィーバーダンベル何キロ持てる?V	2P1346
	Pフィーバー炎炎ノ消防隊G	2P0685
マルホン工業	P天龍∞SEVEN R	2P1191
ニューギン	Pペルセルク無双N-Z	1P1252
三洋物産	P大海物語5MTE2	210280
岡崎産業	SチェイサーC1	9S1463
ジェイビーエス	S大花満SB	2S1390
ジェイビー	S炎炎ノ消防隊JS	2S1217

プリペイドシステム導入店舗数

2022年11月末 現在

地区別	ゲームカード	G・ナスカ	マース	ユニバーサル	ダイコク	オーイズミ	合 計	全国遊技場数 (2021.12末)
北海道	150	47	102	0	21	2	322	436
東 北	212	124	175	2	42	2	557	735
関 東	839	511	637	24	306	15	2,332	2,999
中 部	303	159	133	6	141	3	745	908
近 畿	422	293	189	4	141	6	1,055	1,353
中 国	169	121	75	6	62	0	433	585
四 国	110	74	43	0	28	0	255	311
九 州	311	241	221	9	99	7	899	1,131
合 計	2,516	1,570	1,575	51	840	35	6,587	8,458

2022年12月の型式試験状況

1 型式試験実施状況

(1) 概況

遊技機種別	受理件数	結果書交付	適合	不適合	みなし不適合
ばちんこ	73	84	21	63	0
回 胴	79	68	16	52	0
アレンジボール	0	0	0	0	0
じゃん球	0	0	0	0	0

(2) 不適合事例

ばちんこ

- 主基板ケースのカシメ部品が未装着で、申請添付書類と異なっていた。
- 試射試験の結果、1時間出玉率が規則で定める値を超えた。試射試験の結果、1時間出玉率が規則で定める値に満たなかった。
- 試射試験の結果、4時間出玉率が規則で定める値を超えた。試射試験の結果、4時間出玉率が規則で定める値に満たなかった。
- 試射試験の結果、10時間出玉率が規則で定める値を超えた。試射試験の結果、10時間出玉率が規則で定める値に満たなかった。
- 試射試験の結果、役物比率が規則で定める値を超えた。試射試験の結果、連続役物比率が規則で定める値を超えた。
- 大入賞口が、おおむね10個を超えて入賞する性能を有していた。
- 作動確率が低い値であるにもかかわらず、演出表示器に高確中の文字が表示され、主基板からの信号に反する演出を行っていた。
- 演出表示器に扉が閉まる演出が表示された場合に、特別図柄に対応する演出用の図柄の表示が阻害された。
- 試射試験の結果、入賞が容易となるように変動させる場合において、変動している間の出玉率が1を超えた。

回 胴

- 第一種特別役物に係る役物連続作動装置作動時の遊技メダルの獲得性能が、非作動時に比べて下がる性能を有していた。
- シミュレーション試験の結果、400回出玉率が規則で定める値を超えた。
- シミュレーション試験の結果、1,600回出玉率が規則で定める値を超えた。
- シミュレーション試験の結果、6,000回出玉率が規則で定める値を超えた。
- シミュレーション試験の結果、17,500回出玉率が規則で定める値を超えた。
- シミュレーション試験の結果、連続役物比率が規則で定める値を超えた。
- 試射試験の結果、400回出玉率が規則で定める値を超えた。
- 試射試験の結果、1,600回出玉率が規則で定める値を超えた。
- 試射試験の結果、6,000回出玉率が規則で定める値を超えた。試射試験の結果、6,000回出玉率が規則で定める値に満たなかった。
- 試射試験の結果、17,500回出玉率が規則で定める値を超えた。試射試験の結果、17,500回出玉率が規則で定める値に満たなかった。

2 型式試験受理等状況

(1) 概況

遊技機種別	受理件数	持帰り件数	取消件数
ばちんこ	73	0	6
回 胴	79	0	0
アレンジボール	0	0	0
じゃん球	0	0	0

(2) 持帰り事例 該当なし。

(3) 取消事例 【ばちんこ】 型式試験の申請予定を変更した。
技術上の規格に抵触するおそれが判明した。
遊技機の仕様に変更が生じた。

【回 胴】 該当なし。

■ 新規店舗数及び廃業店舗数の調査結果について（経過報告）

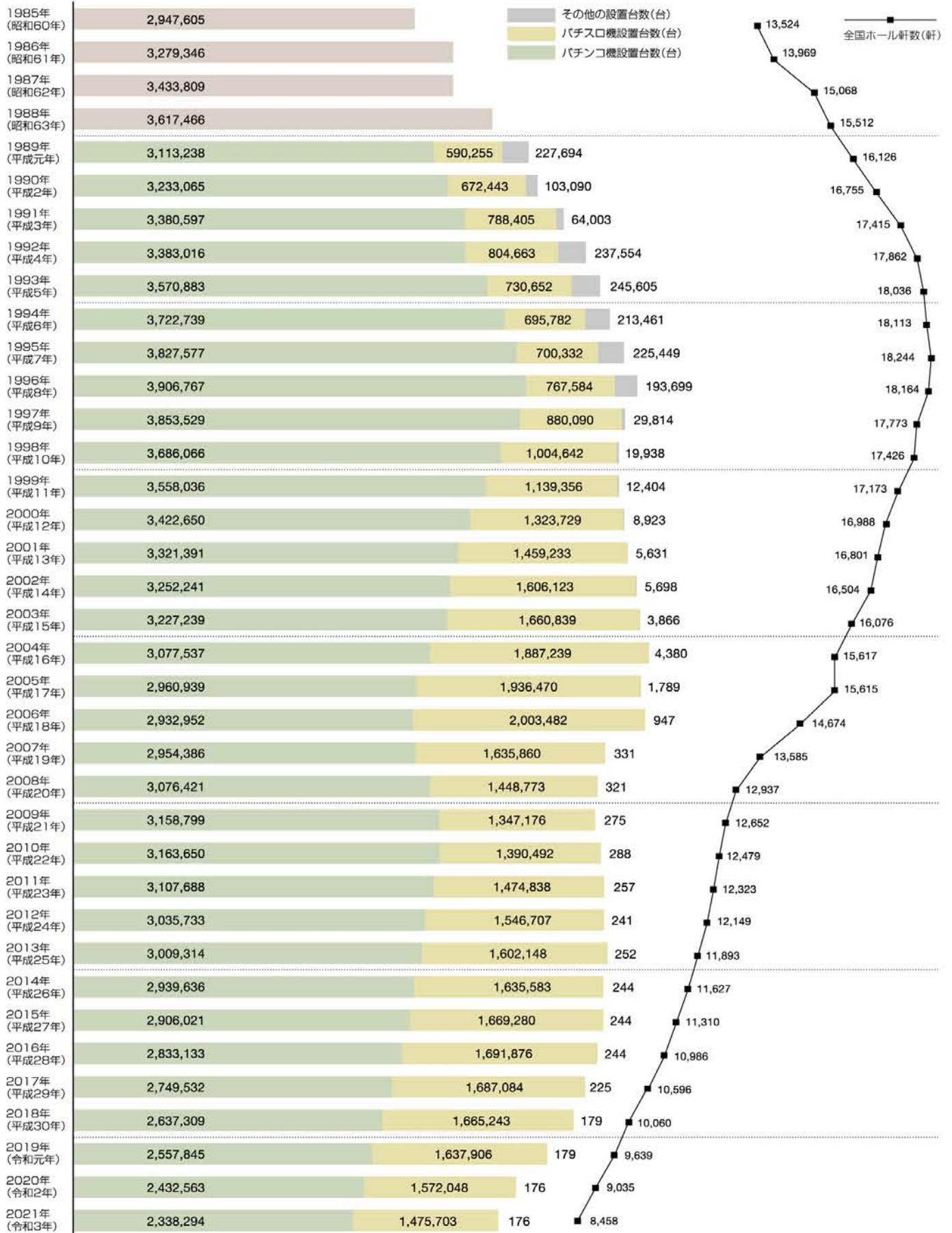
都府県方面遊技業協同組合加盟店舗
(2022年11月16日現在の集計)

(注) ① 営業店舗数には、休業店舗数を含む組合と含まない組合とがある。
② 遊技機総台数には、休業店舗分を含む組合と含まない組合とがある。
③ 店舗数及び遊技機台数は、各月の末日現在の数。

2022年	営業店舗数	新規店舗数	廃業店舗数	休業店舗数	遊技機台数			
					ばちんこ遊技機	回胴式遊技機	その他	総台数
1月	7,544	3	73	188(49)	2,110,159	1,341,112	0	3,451,271
2月	7,418	3	87	223(59)	2,080,399	1,304,311	0	3,384,710
3月	7,324	3	110	213(31)	2,064,743	1,288,127	0	3,352,870
4月	7,279	6	47	211(26)	2,059,117	1,282,777	37	3,341,931
5月	7,196	0	67	222(39)	2,050,158	1,274,140	0	3,324,298
6月	7,139	5	58	225(34)	2,044,188	1,267,059	0	3,311,247
7月	7,107	3	40	215(22)	2,044,653	1,265,430	0	3,310,083
8月	7,045	3	88	189(24)	2,034,415	1,257,952	0	3,292,367
9月	6,984	4	59	191(28)	2,024,851	1,250,733	0	3,275,584
10月	6,925	0	46	205(24)	2,015,826	1,243,763	0	3,259,589
11月								
12月								
(1月からの累計)		(30)	(675)					

遊技機設置台数

全国ホール軒数



※ 警察庁発表「警察白書」引用。※昭和60年、昭和61年の遊技機設置台数の内訳は不明。 ※ 昭和60年、昭和61年の軒数にはパチスロ専門店は含まず。
 ※ 平成9年以降はパチンコホールとパチスロ専門店を合わせた数。

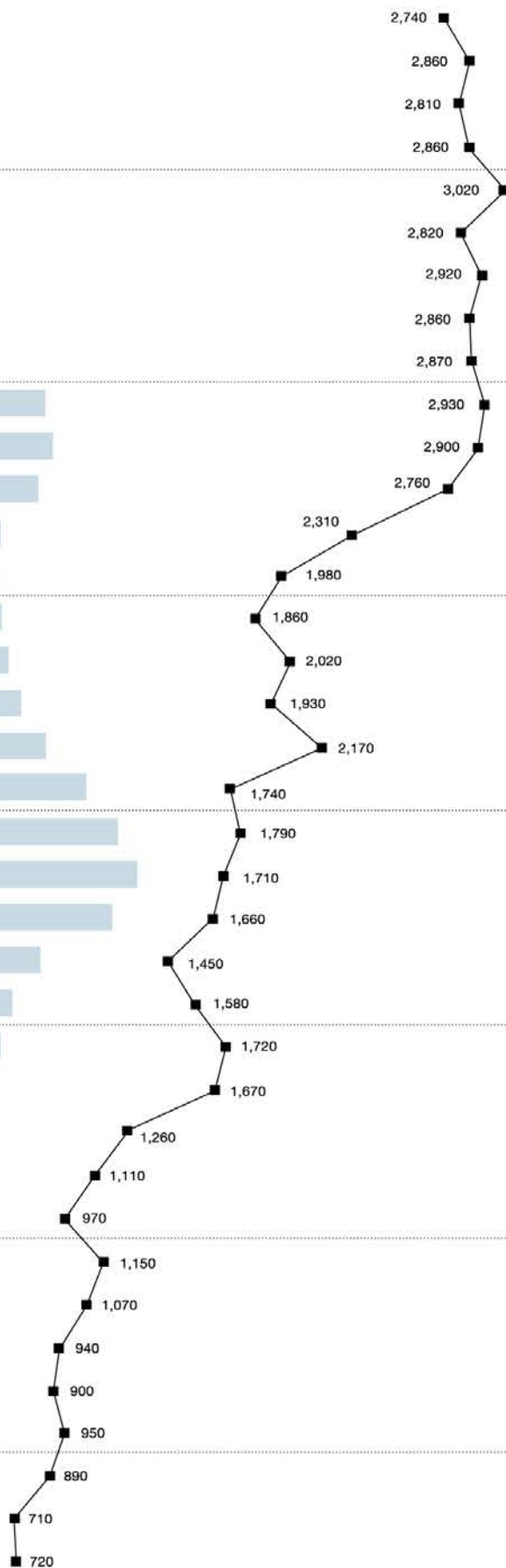
市場規模

市場規模(億円)



参加人口

参加人口(万人)



※ 財団法人社会経済生産性本部「レジャー白書」引用
 ※ 昭和62年までの市場規模は、調査方法がそれ以降とは異なるため参考値。

WEB版「遊技日本」

今すぐ
チェック!

<https://yugi-nippon.com/>

弊社ではWEB版「遊技日本」も運営しております。
業界ニュース、新台情報を中心に、いち早い情報提供をモットーに頑張っておりますので、雑誌共々よろしくお祈りいたします。



電子版・月刊「遊技日本」公開中!

WEB版「遊技日本」では、2023年1月号より月刊「遊技日本」の電子版(PDF)が閲覧可能になりました。パソコンやスマホなどのデジタルデバイスで最新号をいつでもご覧いただけます。



編集後記

紅白歌合戦を見た。年の瀬は紅白を蕎麦を手繰りつつ見て、過去もガキ使など裏番組は録画で見るのが通例だった。理由は「ライブ感」だ。やはりサッカーなどスポーツは生で見たいし、生放送での歌唱演奏にも緊張感がある。
しかし今年は画面に「LIVE」と出ない収録が意外に多かった。安全地帯や桑田佳祐さんの同級生ユニットなど特別枠はともかく、星野源や嵐男、King GnuでLIVE表示が消えたのには違和感があった。加山雄三でもケン玉でも生だと迫力があるなと感じたのは、歳をとったからなのだろうか?(ま)

最近老いがひどく、この前なんて盗まれたと思っていた自転車がマイホの駐輪場にしばらく放置されていたなんてことがあった。どこかに乗って行ったのにそのまま置いてきてしまうことを昔(ま)から聞かされて鼻で笑っていた自分がまさか同じ目に合うとは老いも恐ろしい。よく考えてみれば放置自転車を回収業者に回さずそのまま隅の方にちゃんと保管してくれたから見つけられたわけで、機会があったら例の馴れ馴れしいホールスタッフに感謝を伝えようかなと思う(さ)

とある配信番組をきっかけに「ito」という遊びにハマった。これは複数人が集まり、まずは(トーク)テーマを設定。各プレイヤーは1-100の数字が書かれたカードを1枚引いて、その数字に見合ったモノやエピソードを披露していく。その後は自由に議論し、数字が低い人から順番に並べることが出来るかという遊び。数字を口にするのは当然NGで、空気を読み上手く価値観を合わせるのが大事だ。自分はまだ2人でしかやることがなく、恐ろしいほど面白くないので早く大人数でやりたい(こ)

最近、父が周りの説得もあったのか、ついにガラケーからスマホに機種変した。元々自分用のタブレットは持っているのですが基本的な操作は問題無く、タブレットでよく使用していたアプリも既にスマホに入っている。しかし、基本設定が機種変時のままで非常に使い勝手が悪く、業を煮やした自分がそこらを指導。とりあえず手始めにフリック入力変更とLINEを入れた。すると、直ぐLINEに複数の女性から反応が……。堅物だと思っていた父は意外にもプレイボーイなのかもしない(り)

掲載広告索引 (50音順)

(株)三洋物産 2	(株)平和 40	悠遊道 16
(株)藤商事 39	(株)遊技産業研究所 9	(株)ライム 13

MONTHLY FOR PACHINKO MANAGEMENT 遊技日本

遊技日本 2023年2月号 遊技日本合同会社

第63巻 第2号 通巻744号 令和5年1月25日発行 昭和37年1月25日 第3種郵便物許可

【編集発行人】 鈴木 政博
【編集責任者】 鈴木 紗織

【遊技日本編集局】

〒110-0015 東京都台東区東上野2-12-2 岩本ビル3階 TEL.03-5688-2777 FAX.03-5688-2333

定価/1,500円 年間購読料/18,000円(送料・消費税込)

年間購読に関するお問い合わせは、遊技日本編集局 (info@yugi-nippon.com) までお願いします。

風穴!9枚1丁

Kazaana 9G AT



パチスロ

緋色弾のアリアII

Aria the Scarlet Ammo

コンプリート機能搭載機

©2008-2012 赤松中学
©2011 赤松中学・株式会社KADOKAWA メディアファクトリー刊/東京武偵高校

パチンコ・パチスロは適度に楽しむ遊びです。のめり込みに注意しましょう。
パチンコ・パチスロは18歳になってから。

※PSIO(遊技産業不正対策情報機構) <http://www.psio.ne.jp>

⚠️ 甘い勧誘、だましの攻略法販売にご注意ください!

悪質な攻略法販売・作悪行為に思いついたら、最寄りの警察署または消費者生活センターへご相談ください。

満足か。
3000で

時代を超越する **SP** 搭載。

P CITY HUNTER

俺の心を震わせた日

©北条司/コアミックス 1985 著作権許諾証 YKR-736

パチンコ・パチスロは18歳になってから。
パチンコ・パチスロは適度に楽しむ遊びです。のめり込みに注意しましょう。